

- 問1 明治時代初期の日本において、富岡製糸場で生産された製品が果たした経済的な役割について、正しい説明を選びなさい。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. アジア諸国から原料を安く輸入し、日本で加工して再輸出する加工貿易のモデルケースとなった。 | 2. 外貨を獲得するための最大の輸出製品となり、近代化に必要な機械の購入や外国人技師の雇用を支えた。 | 3. すべて国内の衣類生産に回され、それまで輸入に頼っていた綿織物の自給自足を可能にした。 | 4. 国内の鉄道網や軍艦を建設するための主要な原材料となり、重工業化の基盤を築いた。 |
|---|--|---|--|
- 問2 日清戦争後に締結された下関条約に基づき、日本は清から多額の賠償金を得ました。当時の統計によれば、その使途の内訳は「軍備拡張費」が約62%、「臨時軍事費」が約22%となっており、合計で8割以上が軍事関連に費やされています。このように、賠償金の大部分を軍備に充てた主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 金本位制への移行を断念し、国内の銀本位制を維持するための準備金とするため。 | 2. 三国干渉を経て東アジアへの進出を強めるロシアに対抗し、軍勢力を強化するため。 | 3. 新たに領土となった台湾において、鉄道や通信網などのインフラを整備し経営を安定させるため。 | 4. 義務教育の無償化を実現するため、全国に小学校を建設する教育基金を設立するため。 |
|--|---|---|--|
- 問3 1902年に日本がイギリスとの間で日英同盟を締結した主な目的と、その後の日本の行動について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 第一次世界大戦における物資供給を円滑にすることを目的に締結され、日本は中立を保ちながら軍需品を輸出して景気を高めた。 | 2. 三国干渉による領土返還の不满からイギリスと協力するために締結され、日露戦争後にはすぐに解消された。 | 3. 中国での辛亥革命を軍事的に支援するために締結され、清の滅亡を早めることで日本の中陸進出を有利に進めた。 | 4. ロシアの南下政策を警戒し、東アジアでの利権を守るために締結され、全国に小学校を建設する教育基金を設立するため。 |
|---|--|--|--|
- 問4 伊藤博文が中心となって進めた、日本の近代国家体制の整備に関する説明として、その背景や目的を含めて述べたものとして最も適切なものはどれですか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 士族の不满を解消するために、江戸時代の身分制度を一部復活させることで、社会の混乱を鎮めようとした。 | 2. 天皇を中心とする強力な統治体制を築くため、君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考に大日本帝国憲法を起草した。 | 3. 欧米列強に対抗できる民主的な国づくりを目指し、フランス憲法を範として国民の主権を全面的に認める憲法を制定した。 | 4. 地方自治を安定させることを最優先し、諸藩の権力を維持したまま、各地域が独立して政治を行う連邦制を導入した。 |
|--|--|--|--|
- 問5 フランス革命の最中、旧来の身分制度や絶対王政を打破するために採択された「人権宣言」の内容として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 植民地支配からの独立を勝ち取るために、イギリス国王の圧政を批判し、圧政に対する抵抗権を主張した。 | 2. 君主といえども法に従わなければならないという「法の支配」の原則を、初めて文書として確立した。 | 3. 世界で初めて社会権（生存権）を保障し、国家が国民の生活を安定させる義務を負うことを定めた。 | 4. 人は生まれながらにして自由かつ平等の権利を持つことを認め、主権が国民にあることを宣言した。 |
|---|---|--|--|
- 問6 18世紀後半から19世紀にかけてのイギリスでは、技術革新を背景に経済構造が大きく変化しました。この時期に起こった「産業革命」の説明として、最も適切なものはどれか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ベルサイユ条約の締結をきっかけに、航空機産業などの軍需産業から民生産業への転換が進んだ。 | 2. 南北戦争の終結を受けて大陸横断鉄道が建設され、広大な国内市場が統一された。 | 3. オランダ東インド会社が設立され、アジア貿易の独占権を得たことで資本の蓄積が進んだ。 | 4. ワットによる蒸気機関の改良が行われ、綿織物の量産が可能となる工場制機械工業が発展した。 |
|---|--|--|--|
- 問7 1894年から1895年にかけて行われた日本と清の間の戦争について、山口県の下関で講和条約が結ばれた際に、日本が獲得した内容として正しいものはどれですか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|-------------------------|-----------------------------|-----------------------|
| 1. 山東省の権益の継承と、南洋諸島の委任統治権 | 2. 樺太の南半分の領有と、大連・旅順の租借権 | 3. 遼東半島・台湾・澎湖諸島の割譲と、賠償金の支払い | 4. 香港の割譲と、上海など5つの港の開港 |
|--------------------------|-------------------------|-----------------------------|-----------------------|
- 問8 明治時代、フランスの思想家ルソーの思想を日本語に翻訳して紹介し、「東洋のルソー」と呼ばれた人物は誰ですか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 中江兆民 | 2. 福沢諭吉 | 3. 大隈重信 | 4. 板垣退助 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問9 日露戦争後、軍事上の要請や産業発展のための輸送能力強化を目的として政府が制定し、主要な私鉄を買い取って国の管理下に統合した法律を何といいますか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|--------|----------|
| 1. 国家総動員法 | 2. 鉄道国有法 | 3. 工場法 | 4. 治安維持法 |
|-----------|----------|--------|----------|
- 問10 明治時代に設置された「帝国議会」に関する説明として、その性質を正しく述べているものはどれですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 明治政府が欧米の近代国家に倣い、憲法に基づいた政治を行うために設置した日本最初の国会 | 2. 全国の労働者が団結して、労働条件の改善を政府に直接要求するために作られた組織 | 3. 武士による合議制を復活させるために、江戸時代の評定所を改めて設置された機関 | 4. 廃藩置県によって失職した旧大名たちが、新しい領地を決定するために集まった会議 |
|---|---|--|---|
- 問11 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約の内容に対し、日本国内で大規模な暴動へと発展した「日比谷焼き打ち事件」が起きた主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. シベリア出兵による米価の急騰に対し、生活に困窮した人々が政府の責任を追及しようとしたため | 2. 条約によってロシアからの賠償金を得られず、戦争中の重税や犠牲に耐えてきた国民の不满が爆発したため。 | 3. アメリカの仲介を拒否して戦争を継続すべきだとする軍部の主張に、多くの市民が賛同したため。 | 4. ロシアに対して朝鮮半島の指導権を認めさせることができず、日本の安全保障が脅かされると考えられたため。 |
|---|--|---|---|
- 問12 1889年に大日本帝国憲法が公布され、翌1890年に第1回帝国議会が開設されました。この時、皇族や華族などで構成される貴族院とともに、国民からの選挙によって選出された議員で組織された、もう一方の議院の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 衆議院 | 2. 枢密院 | 3. 元老院 | 4. 参議院 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 外貨を獲得するための最大の輸出製品となり、近代化に必要な機械の購入や外国人技師の雇用を支えた。	当時の日本は、急速に欧米の制度や技術を取り入れる必要がありましたが、そのためには多額の外貨が必要でした。生糸は当時の日本において最も重要な輸出商品であり、富岡製糸場で生産された高品質な生糸を輸出することで、国費を調達し近代国家としての基盤を固めることができました。
問2	答え 2 三国干渉を経て東アジアへの進出を強めるロシアに対抗し、軍事を強化するため。	日清戦争後、日本は遼東半島の領有を認められましたが、ロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉によって返還を余儀なくされました。この経験から、日本は特にロシアとの将来的な対立を強く意識するようになります。清から得た約3億1000万円（当時の国家予算の数年分）におよぶ賠償金と遼東半島還付報奨金の約8割は、このロシアとの戦いに備えた陸海軍の軍備拡張および軍力の強化に注ぎ込まれました。
問3	答え 4 ロシアの南下政策を警戒し、東アジアでの利権を守るために締結され、のちに日本はこの同盟を理由として第一次世界大戦に参戦した。	19世紀末からロシアが満州や朝鮮半島へ勢力を伸ばしたことに対し、日本とイギリスは共通の危機感を抱いて同盟を結びました。この同盟関係を背景に日本は日露戦争を戦い、さらに1914年に始まった第一次世界大戦では、同盟国であるイギリスの要請を受ける形でドイツに宣戦布告し、戦勝国側として国際的な地位を高めることとなりました。辛亥革命は中国国内の民主化運動であり、日英同盟の主目的ではありません。
問4	答え 2 天皇を中心とする強力な統治体制を築くため、君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考に大日本帝国憲法を起草した。	伊藤博文は、日本の近代化を急ぐにあたって、天皇を国の中心に据えた中央集権的な体制が必要だと考えました。そのため、自らヨーロッパへ渡って憲法を調査し、当時の日本に適していると考えられた君主権の強いプロイセン（ドイツ）の憲法を参考に、大日本帝国憲法の起草を主導しました。これにより、1889年にアジアで初めての近代的な憲法が公布されることとなりました。
問5	答え 4 人は生まれながらにして自由かつ平等の権利を持つことを認め、主権が国民にあることを宣言した。	人権宣言は、封建的な特権を廃止し、個人の自由、法の前での平等、国民主権、私有財産の不可侵などを明文化しました。これにより、王政から市民が主役となる社会への転換が図られ、近代民主主義の出発点となりました。
問6	答え 4 ワットによる蒸気機関の改良が行われ、綿織物の量産が可能となる工場制機械工業が発展した。	18世紀後半のイギリスでは、石炭を利用した蒸気機関が改良されたことで、生産の動力が人力や水力から機械へと移行しました。これにより、綿織物などの工業製品を大量に生産する工場制機械工業が確立され、世界に先駆けて産業社会へと変貌を遂げました。
問7	答え 3 遼東半島・台湾・澎湖諸島の割譲と、賠償金の支払い	朝鮮半島での甲午農民戦争をきっかけに始まったこの戦争は、日本の勝利に終わりました。1895年に締結された下関条約により、日本は多額の賠償金を得たほか、台湾などを領土として獲得しました。得られた賠償金は、その後の八幡製鉄所の建設費用などに充てられ、日本の重工業化を押し進める原動力となりました。
問8	答え 1 中江兆民	ルソーの『社会契約論』を翻訳した『民約訳解』を著し、自由民権運動の理論的支柱となりました。人民主権や自由の重要性を説き、当時の知識人や運動家に多大な影響を与えました。
問9	答え 2 鉄道国有法	日露戦争後の1906年に制定された法律により、主要な私有鉄道が政府に買い取られ、国の管理する官営鉄道へ統合されました。
問10	答え 1 明治政府が欧米の近代国家に倣い、憲法に基づいた政治を行うために設置した日本最初の国会	帝国議会は、自由民権運動の高まりや、国際的な地位向上を目的として、1890年に初めて開設されました。これはアジアで最初の本格的な議会制度であり、憲法に従って政治を行う「立憲政治」の根幹をなすものでした。衆議院と貴族院の二院制で構成されており、国民から選ばれた議員（当時は一定以上の納税者に限る）が国政に関与する道が開かれました。
問11	答え 2 条約によってロシアからの賠償金が得られず、戦争中の重税や犠牲に耐えてきた国民の不満が爆発したため。	日露戦争において、日本は多額の戦費をまかなうために増税を繰り返し、多くの戦死者を出していました。国民は勝利による賠償金を期待して苦しい生活に耐えてきましたが、アメリカの仲介で結ばれたポーツマス条約ではロシアからの賠償金獲得が成らなかったため、その不満が爆発して日比谷焼き打ち事件という暴動につながりました。
問12	答え 1 衆議院	明治憲法下の帝国議会は、二院制をとっていました。一方は皇族・華族・天皇が任命した勅任議員から成る「貴族院」で、もう一方は一定の納税額を満たした男子による選挙で選ばれた「衆議院」です。現代の参議院は、戦後の日本国憲法制定に伴って設置されたものであり、戦前の帝国議会には存在しません。

- 問1

第一次世界大戦が始まると、日本はヨーロッパ諸国の生産活動が停滞したことを背景に輸出を急増させ、「大戦景気」と呼ばれる好景気を迎えました。このとき、生糸などの主要な輸出先となり、日本の経済拡大に大きく寄与した国はどこですか。(2026年 神奈川県公立入試 類似)

1. ドイツ

2. イギリス

3. ロシア

4. アメリカ合衆国

問2

19世紀末から20世紀初頭にかけての日本の財政状況について、日清戦争の戦費が約2.3億円であったのに対し、その後の日露戦争では約18.2億円という、前者の約8倍にのぼる巨額の費用が必要となりました。この膨大な戦費をまかなうために、当時の政府が国内で行った政策と、その影響について述べたものとして最も適切なものを選んでください。(2020年 熊本県公立入試 類似)

1. ポーツマス条約で得た多額の賠償金を利用し、増税分をすぐに国民に払い戻した。

2. 日清戦争の賠償金をすべて充てることで、国民への新たな課税を回避した。

3. 大規模な増税を実施して財源を確保したため、国民生活に重い負担を強いることとなった。

4. 軍事費を削減するために地租改正を行い、農民の税負担を大幅に軽減した。

問3

日清戦争前後から始まった日本の産業革命について、その特徴を述べたものとして最も適切な説明はどれですか。(2018年 福岡県公立入試 類似)

1. 日露戦争の賠償金を用いて八幡製鉄所が建設され、鉄鋼の国内自給が完全に達成された。

2. 政府の直接経営による官営模範工場の設立がピークを迎え、重工業が産業の主流となった。

3. 電力の普及により蒸気機関が不要となり、都市部で情報通信産業が経済の中心となった。

4. 日清戦争を機に紡績業などの軽工業が急速に発展し、綿糸の輸出量が輸入量を上回った。

問4

明治時代の初期の選挙制度において、有権者の割合が全人口の約1.1%と極めて少数であった理由として、当時の有権者資格の特徴を述べた文として適切なものはどれですか。(2022年 秋田県公立入試 類似)

1. 華族や士族といった特定の身分を持つ者のみに権利が与えられていたため

2. 都市部に居住する一定の学歴を持つ男子のみに限定されていたため

3. 年齢制限が満30歳以上と高く、かつ軍職にある者に限られていたため

4. 性別による制限に加え、直接国税の納税額による制限が設けられていたため

問5

1889年に発布された大日本帝国憲法の条文に基づき、当時の天皇の権限や地位について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。(2019年 熊本県公立入試 類似)

1. 天皇は大臣の補弼（助言）を受けることなく、独断で軍を動かす。

2. 天皇は国の象徴であり、国政に関する権能を持たない。

3. 国の主権は国民にあり、天皇は国民の代表として任命される。

4. 天皇が統治権をすべてあわせ持つ、国の主権者である。

問6

1885年に内閣制度が創設された背景と、初代内閣総理大臣となった人物の動向について説明した文として、最も適切なものを選びなさい。(2021年 愛媛県公立入試 類似)

1. 日清戦争の賠償金管理を主目的として創設され、財政に詳しく松方正義が就任した。

2. 不平等条約の改正を有利に進めるため、欧米諸国と同様の議院内閣制を確立する目的で創設され、板垣退助が就任した。

3. 大日本帝国憲法の発布に先立ち、天皇を補佐する行政の責任体制を整える目的で創設され、ドイツの憲法を研究した伊藤博文が就任した。

4. 自由民権運動による国会開設の要求を抑え込むため、議会を通さずに独裁権を行使する目的で創設され、山県有朋が就任した。

問7

20世紀初頭のヨーロッパにおいて、複雑な民族問題や大国の利害対立が重なり、「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれていた地域があります。1914年にオーストリアの皇太子夫妻が暗殺される事件が起きたサラエボという都市が含まれる、ヨーロッパ南東部の半島はどこですか。(2017年 埼玉県公立入試 類似)

1. バルカン半島

2. スカンジナビア半島

3. イタリア半島

4. イベリア半島

問8

近代日本の学術的な発展を説明した次の記述のうち、野口英世の活動とその背景について述べたものとして最も適切なものを選んでください。(2016年 佐賀県公立入試 類似)

1. ドイツに留学してコッホに師事し、世界で初めて破傷風の血清療法を確立させるなど、日本の細菌学の基礎を築いた。

2. 伝染病研究所の設立に関わりとともに、ペスト菌を発見し、私立大学である慶應義塾の医学部創設にも尽力した。

3. 感染症の予防と治療に貢献するため、アフリカのガーナに渡り、自らも病に倒れるまで黄熱病の病原体解明に挑んだ。

4. 志賀潔とともに赤痢菌を発見し、当時の日本において大きな社会問題であった伝染病の克服に大きく寄与した。

問9

東アジアの地域を説明した資料において、日露戦争後に日本が獲得した利権の所在地について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。(2024年 神奈川県公立入試 類似)

1. 東シナ海に浮かぶ台湾島において、総督府による植民地支配を開始した

2. 朝鮮半島の南部に位置する釜山周辺において、港湾の独占的使用権を得た

3. 中国東北部の南部に位置する遼東半島において、租借権と鉄道の経営権を得た

4. 中国大陸の沿岸部にある山東半島において、採掘権と鉄道の敷設権を得た

問10

明治初期に日本が解消を目指した不平等条約の内容のうち、外国人が日本国内で犯罪を起こした際にも、日本側の法律ではなくその国の領事が裁判を行う権利を何と呼びますか。最も適切なものを1つ選びなさい。(2026年 熊本県公立入試 類似)

1. 最恵国待遇

2. 関税自主権

3. 租借権

4. 領事裁判権（治外法権）

問11

日清戦争の講和条約である下関条約で定められた内容の説明として、正しいものを次のうちから選んでください。(2022年 宮崎県公立入試 類似)

1. ロシアが日本の韓国における優越権を認め、南サハリン南部を割譲した。

2. 清が朝鮮の独立を認め、日本に台湾や遼東半島を割譲した。

3. 日本が朝鮮の開国を認めさせ、釜山などの港を開港させた。

4. 第一次世界大戦後に結ばれ、日本がドイツの持っていた権益を引き継いだ。

問12

北里柴三郎が開発した「血清療法」の仕組みや背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。(2022年 熊本県公立入試 類似)

1. 赤痢菌を発見し、その菌を弱毒化させて体内に入れることで免疫を獲得させる予防法

2. 黄熱病の病原体を特定し、それに対するワクチンを大量生産して感染を防ぐ手法

3. 手術時の痛みを和らげるために、植物の成分から抽出した薬を用いて全身麻酔を行う手法

4. 細菌が出す毒素に対する抗体を動物の体内で作らせ、その成分を含む血液を注射して治療する手法

問13

明治時代の条約改正の歩みにおいて、1894年にイギリスとの間で日英通商航海条約を締結し、不平等条約の内容の一部であった領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功した外務大臣は誰ですか。(2015年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 小村寿太郎

2. 井上馨

3. 陸奥宗光

4. 岩倉具視

答え合わせ・解説

問1	答え 4 アメリカ合衆国	第一次世界大戦中、日本はアジア市場への進出に加え、アメリカ合衆国への生糸の輸出を大幅に増やしました。これにより、日本はそれまでの債務国（借金がある国）から債権国（貸しがある国）へと転換し、工業生産額が農業生産額を上回るなど、経済構造が大きく変化しました。
問2	答え 3 大規模な増税を実施して財源を確保したため、国民生活に重い負担を強いることとなった。	日露戦争では、日清戦争をはるかに上回る約18.2億円もの戦費が投じられました。政府はこの財源を確保するために、非常特別税法を制定して地租や所得税、営業税などを次々と引き上げる大規模な増税を行いました。日清戦争の時とは異なり、日露戦争後のポーツマス条約では賠償金を得ることができなかったため、これらの増税は国民生活にとって非常に重い負担となりました。
問3	答え 4 日清戦争を機に紡績業などの軽工業が急速に発展し、綿糸の輸出量が輸入量を上回った。	日本の産業革命は日清戦争を境に本格化しました。特に紡績業では、1890年に国内生産量が輸入量を上回り、さらに日清戦争後の1897年には輸出量が輸入量を上回るなど、日本はアジア市場における主要な供給国となりました。重工業の本格的な発展は、日清戦争の賠償金によって建設された八幡製鉄所の操業（1901年）以降になります。
問4	答え 4 性別による制限に加え、直接国税の納税額による制限が設けられていたため	第1回衆議院議員選挙では、満25歳以上の男子であることに加え、直接国税15円以上を納めるという厳しい財産制限が設けられていました。この背景には、多額の税を納める者こそが国政に関与すべきであるという当時の考え方がありました。その後、大正時代の普通選挙法（1925年）によって納税額の制限は撤廃されることになりました。
問5	答え 4 天皇が統治権をすべてあわせ持つ、国の主権者である。	大日本帝国憲法第1条には「大日本帝国八万世一系ノ天皇之ヲ統治ス」とあり、天皇が主権者であることを示しています。天皇は「統治権の総攬者（そうらんしゃ）」として、行政、立法、司法のすべての権限を一身に集める存在と定義されました。第3条では天皇の神聖不可侵についても定められていました。
問6	答え 3 大日本帝国憲法の発布に先立ち、天皇を補佐する行政の責任体制を整える目的で創設され、ドイツの憲法を研究した伊藤博文が就任した。	明治政府は1889年の憲法発布と1890年の国会開設に備え、行政の近代化を急いでいました。伊藤博文は渡欧してドイツ（プロイセン）の憲法理論を学び、君権の強い国家モデルを日本に導入しようとした人物であり、内閣制度の創設とその初代就任は憲法体制を運用するための重要なステップでした。
問7	答え 1 バルカン半島	バルカン半島は、多くの民族が独立を求めて争っていたことに加え、ロシアやドイツなどの大国の思惑が絡み合い、いつ大規模な戦争が起きてもおかしくない状態であったことから「ヨーロッパの火薬庫」と称されていました。1914年にこの半島のサラエボで起きた暗殺事件が引き金となり、第一次世界大戦へと発展しました。
問8	答え 3 感染症の予防と治療に貢献するため、アフリカのガーナに渡り、自らも病に倒れるまで黄熱病の病原体解明に挑んだ。	野口英世は、海外での研究活動が非常に長く、最期もアフリカのガーナで黄熱病の研究中に自らも感染して亡くなりました。選択肢にある「破傷風の血清療法」や「ペスト菌の発見」は北里柴三郎の功績です。また、赤痢菌の発見は志賀潔によるものです。野口は、当時の日本人が国際的な科学コミュニティで主導的な役割を果たした象徴的な人物として位置づけられています。
問9	答え 3 中国東北部の南部に位置する遼東半島において、租借権と鉄道の経営権を得た	ポーツマス条約により、日本はロシアが清から租借していた遼東半島南部の権利を継承しました。具体的には旅順や大連を含む地域（のちの関東州）の租借権と、そこから北へ伸びる南満州鉄道の権利です。朝鮮半島については、同条約で日本の指導・監督・保護の権利が認められましたが、租借権という形ではありません。山東半島はドイツ、台湾は日清戦争による日本の領土となった地域です。
問10	答え 4 領事裁判権（治外法権）	外国人が日本国内で罪を犯しても、日本側ではなくその国の領事が裁判を行う権利を領事裁判権（治外法権）と呼びます。この規定により、日本国内で起きた事件であっても日本が不当に扱われるなどの問題が生じていたため、明治政府は改正を目指しました。
問11	答え 2 清が朝鮮の独立を認め、日本に台湾や遼東半島を割譲した。	日清戦争後に結ばれた下関条約では、清が朝鮮の独立を承認したほか、日本へ台湾や遼東半島を割譲すること、巨額の賠償金を支払うことなどが規定されました。
問12	答え 4 細菌が出す毒素に対する抗体を動物の体内で作らせ、その成分を含む血液を注射して治療する手法	北里柴三郎はベーリングと共に、破傷風菌が作る毒素を無毒化する「抗体」が血清（血液の成分）に含まれることを発見しました。これを利用して治療を行う血清療法は、当時の医療において画期的な発見であり、第1回ノーベル生理学・医学賞の候補にも選ばれるほどの世界的な業績となりました。
問13	答え 3 陸奥宗光	1894年、日清戦争の開始直前に外務大臣の陸奥宗光がイギリスとの交渉をまとめ、領事裁判権の撤廃を実現しました。これにより、日本国内で外国人が犯した罪をその国の領事が裁くという不平等な状態が解消に向かいました。小村寿太郎が関税自主権の完全回復を成し遂げたのは、その後の1911年のことです。

1. 日本社会党 2. 自由党 3. 立憲改進黨 4. 立憲帝政黨

1. 活字印刷の普及により、新聞などのメディアを通じて多くの人々が情報に触れられるようになったため

2. 土族の反乱が相次いでいたため、政府が不満をそらすためにあえて批判的な文章を掲載させたため

3. 学制の公布から数十年が経過し、国民のほぼ全員が高度な政治論文を理解できる学力を持っていたため

4. 欧米諸国が日本に対し、新聞発行を義務付けることで不平等条約の改正に応じると約束したため

1. 明治政府は浮世絵の国際的価値を重視し続けたため、1900年のパリ万国博覧会においても出品数の過半数を浮世絵が占めていた。
2. 1896年に東京美術学校に西洋画科が設置されると、それまでの日本画教育はすべて廃止され、以後の万国博覧会では西洋画のみが出品された。
3. 1889年に東京美術学校が開校し、のちに西洋画科も設置されたことで、1900年の万国博覧会では日本画や西洋画が多数出品されるようになった。
4. 1867年のパリ万国博覧会では、すでに東京美術学校で学んだ作家による西洋画が展示の主流となっており、欧米諸国から高い評価を受けた。

1. 市民革命によって政府が打倒された後、労働者による自治組織が経済の全権を握った点	2. 国王や貴族が特権を維持したまま、伝統的な手工業を保護することで緩やかな工業化を目指した点	3. 外国からの資本導入を一切拒否し、地方の農民による共同体を中心に近代化を進めた点	4. 市民による自発的な技術革新を待たず、政府が欧米の技術や制度を積極的に導入して産業を育成した点
--	---	--	---

1. 伊藤博文 2. 大隈重信 3. 板垣退助 4. 山県有朋

1. 地租改正 2. 版籍奉還 3. 文明開化 4. 殖產興業

(2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 日清戦争の賠償金を用いて建設され、鉄鋼の国産化を実現することで重工業の発展を支えた。
2. 第二次世界大戦後の高度経済成長期に、輸出を目的とした鉄鋼生産を強化するために建設された。
3. 殖産興業政策の一環として、民間の資本のみを活用して設立された日本初の近代的民営工場である。
4. 日露戦争の勝利を記念して、中国から輸入した鉄鉱石を加工するために東北地方に設置された。

1. 自由党 2. 愛国公党 3. 国会期成同盟 4. 立憲改進黨

1. 綿糸 2. 生糸 3. 鉄鋼 4. 茶

1. 日本とロシアの双方が完全に疲弊するまで戦争を続けさせ、両国の領土をすべて買収しようとした。
2. 日英同盟を結んでいた日本を支援することで、東アジアにおける自国の軍事的地位を確立しようとした。
3. ロシアの東アジアへの進出を阻止しつつ、日本が過度に強大化することでも防いで、地域の勢力均衡を保とうとした。
4. 日本に対して、戦争の賠償金としてアメリカ製の兵器を大量に購入させる約束を取り付けようとした。

1. 飛脚（ひきやく）が馬や鉄道を民間の力だけで活用し、配送スピードを飛躍的に向上させた
2. 政府が直接管理する仕組みを整え、全国一律の料金で誰もが利用できる公的な仕組みを構築した
3. 江戸時代から続く飛脚の組合組織がそのまま維持され、地域ごとに異なる料金体系で運営された
4. 電話が全世帯に普及したため、手紙による通信は都市部の富裕層のみに限定されるようになった

(2017年 滋賀県公立入試 類似)

1. 日本の綿製品の輸出が急増したことで国内の供給が追いつかなくなり、価格が暴騰して消費者が輸入製品に課したため	2. 欧米諸国の綿製品は日本の気候に合わせた特殊な加工が施されており、国内製品よりも耐久性が格段に高かったため	3. 産業革命を経た欧米諸国で機械により生産された綿製品は、手作業による国内製品に比べて非常に安価だったため	4. 政府が欧米の文化を推奨するために、国内産の綿製品の販売に重い税を課し、流通を制限したため
--	---	--	---

1. 官営の八幡製鉄所の建設費用や、さらなる軍備拡張の費用に充てられた。	2. 日本銀行を設立し、金本位制から銀本位制へと移行するための準備金とされた。	3. 富岡製糸場を建設し、生糸の輸出を拡大するための資金として活用された。	4. 全国に鉄道網を整備し、公立の小学校をすべて無償化するための費用に充てられた。
--------------------------------------	---	---------------------------------------	---

答え合わせ・解説

問1	答え 3 立憲改進黨	明治十四年の政変で政府を去った大隈重信が、1890年の国会開設に備えて組織しました。イギリス流の議院内閣制を理想とし、都市の商工業者や知識層を中心に支持を広げた穏健な改革派の政党です。板垣退助が結成したフランス流の急進的な自由党と並び、自由民権運動における二大政党の一つとなりました。
問2	答え 1 活字印刷の普及により、新聞などのメディアを通じて多くの人々が情報に触れられるようになったため	明治時代に入ると活字印刷技術が普及し、新聞や雑誌が数多く発行されるようになりました。これにより、政府に対する意見や「民撰議院設立建白書」の内容が広く一般に伝えられるようになり、武力（土族の反乱）ではなく言論によって政治を変えようとする動きが加速しました。
問3	答え 3 1889年に東京美術学校が開校し、のちに西洋画科も設置されたことで、1900年の万国博覧会では日本画や西洋画が多数出品されるようになった。	明治初期の1867年パリ万博では浮世絵が中心でしたが、1889年に東京美術学校が設立され、1896年に西洋画科が加わったことで、日本国内で組織的な美術教育が行われるようになりました。その結果、1900年のパリ万博では浮世絵の出品がなくなる代わりに、教育の成果である日本画が92点、西洋画が37点出品されるなど、出品物の構成が大きく様変わりしました。
問4	答え 4 市民による自発的な技術革新を待たず、政府が欧米の技術や制度を積極的に導入して産業を育成した点	イギリスなどの欧米諸国では、長い時間をかけて市民層（ブルジョアジー）が資本を蓄積し、産業革命を経て自発的に近代化が進みました。しかし、後発の近代国家である日本は、欧米列強による植民地化を防ぐために急速な国力の増強が必要でした。そのため、政府が主導して「富国強兵」を目標に掲げ、上からの改革として産業の近代化を急いだという背景があります。
問5	答え 1 伊藤博文	欧米視察で得た知見をもとに、ドイツ（プロイセン）の憲法を参考にして日本の近代憲法制定を主導しました。初代内閣総理大臣として、日本の官僚制や議会制の基礎を築いた明治期を代表する政治家です。
問6	答え 4 殖産興業	明治政府が「富国強兵」を実現するために、経済的な基盤となる近代産業を育てようとした一連の政策を指します。政府は富岡製糸場などの官営模範工場を建設したり、鉄道や郵便といった通信・交通網を整備したりすることで、日本の近代化を加速させました。
問7	答え 1 日清戦争の賠償金を用いて建設され、鉄鋼の国産化を実現することで重工業の発展を支えた。	明治政府は、軍事力の強化や鉄道建設などのために不可欠な鉄鋼の自給自足を目指しました。1895年に清から支払われた賠償金を資金に充て、1901年に操業を開始したこの製鉄所は、政府が直接運営する「官営」の工場でした。場所として北九州（八幡）が選ばれたのは、近くに筑豊炭田があり燃料の石炭を確保しやすかったことや、原料となる鉄鉱石を中国から輸入するのに便利な港があったためです。
問8	答え 3 国会期成同盟	自由民権運動が全国的な広がりを見せる中で、各地の政治結社が連合して結成されました。この組織は、全国から集まった国会開設を求める請願書を政府に提出しようとするなど、運動の一つの大きな力にまとめる役割を果たしました。この翌年には、政府が10年後の国会開設を約束する「国会開設の勅諭」を出すに至ります。
問9	答え 1 綿糸	この統計データは「綿糸貿易の逆転」を示しています。明治初期、綿糸は主要な輸入制限品目でしたが、大阪紡績会社などの大規模な工場が稼働したことで国内生産が急増しました。1890年代後半には、安価で質の良い日本製の綿糸が中国（清）や朝鮮半島へ大量に輸出されるようになり、輸入額を大きく上回ることとなりました。なお、生糸は明治時代を通じて常に日本の主要な輸出商品の筆頭であり、この時期に初めて輸出が輸入を逆転したわけではありません。
問10	答え 3 ロシアの東アジアへの進出を阻止しつつ、日本が過度に強大化することも防いで、地域の勢力均衡を保とうとした。	当時のアメリカ合衆国は、ロシアの南下政策を警戒して日本を支援していましたが、一方で勝利した日本が東アジアで圧倒的な影響力を持つことも望んでいませんでした。自国の国益を守るため、東アジアの勢力バランスを維持することを目的として講和を仲介しました。
問11	答え 2 政府が直接管理する仕組みを整え、全国一律の料金で誰もが利用できる公的な仕組みを構築した	明治以降、政府は近代国家としての基盤を作るため、情報の伝達を円滑にする通信網の整備を急ぎました。それまでの飛脚に代わり、国が中央集権的に管理する郵便制度を敷いたことで、都市部だけでなく農村部も含めた全国的な情報伝達が安価に可能となり、大正時代の教育の普及や社会の変化を支える重要なインフラとなりました。
問12	答え 3 産業革命を経た欧米諸国で機械により生産された綿製品は、手作業による国内製品に比べて非常に安価だったため	幕末の開国後、イギリスなどの欧米諸国から安価な綿製品が大量に輸入されました。これらの製品は産業革命による機械工業化で大量生産されていたため、それまで国内で手作業による生産を続けていた綿織物農家や業者は価格競争で太刀打ちできず、日本の伝統的な産業は存続の危機に立たされるほどの打撃を受けることとなりました。
問13	答え 1 官営の八幡製鉄所の建設費用や、さらなる軍備拡張の費用に充てられた。	獲得した賠償金の多くは、再び起こるであろう戦争に備えた軍備拡張費や、重工業化を推進するための資金に充てられました。特に、福岡県に建設された官営の八幡製鉄所の建設資金となったことは、日本の産業革命を加速させる重要な契機となりました。富岡製糸場や日本銀行の設立は日清戦争以前の出来事です。

- 問1 日清戦争のきっかけとなった朝鮮半島での出来事と、その戦争の講和条約直後にロシア・ドイツ・フランスが日本に対して行った要求の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------------------|
| 1. 東学党の乱 / 獲得した遼東半島を清に返還すること | 2. 江華島事件 / イギリスとの同盟を破棄すること | 3. 東学党の乱 / イギリスとの同盟を破棄すること | 4. 江華島事件 / 獲得した遼東半島を清に返還すること |
|------------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------------------|
-
- 問2 三国干渉において、ロシア、ドイツ、フランスが日本に対して遼東半島の返還を求めた主な理由として、当時の国際情勢から考えて最も適切な説明はどれですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 日本とイギリスが同盟を結び、東アジアの軍事バランスが崩れることを恐れたため | 2. 下関条約の内容が、それ以前に結ばれていた日露親条約に違反していたため | 3. 日本が大陸進出を抑え、自国が中国における権益を拡大する妨げにならないようにするため | 4. 日本が賠償金を取りすぎることで、清の経済が破綻することを防ぐため |
|--|---------------------------------------|--|-------------------------------------|
-
- 問3 日露戦争に従軍した弟の身を案じ、雑誌『明星』において「君死にたまふことなかれ」という詩を発表した、明治から大正期にかけて活躍した女性歌人は誰ですか。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 樋口一葉 | 2. 津田梅子 | 3. 与謝野晶子 | 4. 平塚らいてう |
|---------|---------|----------|-----------|
-
- 問4 1894年に始まった日清戦争から、1904年に始まる日露戦争までの約10年間の外交史において、三国干渉に関連して起きた出来事の説明として正しいものはどれですか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 三国干渉を受けた直後、日本は清の反乱軍である義和団を鎮圧するために大軍を派遣した。 | 2. 三国干渉の結果、日本は賠償金の受け取りをすべて破棄し、国際社会での信用回復に努めた。 | 3. 三国干渉の翌年、日本は下関条約の修正を行い、遼東半島の代わりに台湾を領有した。 | 4. 三国干渉でロシアに屈した日本は、対抗するためにイギリスとの間で日英同盟を結んだ。 |
|--|---|--|---|
-
- 問5 1871年、明治政府は岩倉具視を全権大使とする大規模な使節団を欧米諸国に派遣した。この使節団が派遣された主な目的について述べた文として、正しいものはどれか。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 不平等条約を改正するための予備交渉と、欧米の進んだ制度や文化の視察 | 2. 日清戦争の講和条約である下関条約を締結し、領土の割譲を要求するため | 3. ノルマントン号事件の裁判において、イギリス側に損害賠償を請求するため | 4. ロシアとの間に樺太・千島交換条約を締結し、北方の国境を確定させるため |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
-
- 問6 19世紀末の風刺画において、日本と清が朝鮮半島という「獲物の魚」を狙って争っている様子を、橋の上から漁夫の利を得ようと言う「釣り人」に例えられた国があります。当時の国際情勢において、この「釣り人」に象徴される国が行っていた行動として正しいものはどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. ヨーロッパでの紛争に専念するため、アジアの外交問題には中立を維持した | 2. 軍事力を背景に南下政策を推進し、東アジアでの勢力圏を拡大しようとした | 3. アジアの植民地化を阻止するため、日本や清に対して軍事支援を行った | 4. 太平洋での新たな貿易ルートを確保するため、フィリピンの領有を宣言した |
|---------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
-
- 問7 大日本帝国憲法下の帝国議会は、衆議院と貴族院の二院制をとっていました。この二つの議院の関係や仕組みについて説明した文として、正しいものを次の中から選んでください。 (2021年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 衆議院は公選（選挙）によって選ばれた議員で構成されたが、貴族院は皇族や華族、天皇に任命された議員などで構成されていた。 | 2. 衆議院には予算先議権が認められておらず、すべての法案や予算案は必ず貴族院から先に審議を始める必要があった。 | 3. 衆議院で可決された法案が貴族院で否決された場合、衆議院で3分の2以上の賛成があれば、貴族院の議決を無効にできた。 | 4. 衆議院と貴族院はどちらも、満25歳以上のすべての男女による普通選挙によって選出された議員で構成されていた。 |
|--|--|---|--|
-
- 問8 江戸時代後半には、複数の人間が異なる工程を分担して作業を行う「分業」による工場制手工業（マニュファクチュア）が普及しました。明治時代になり、富岡製糸場などの官営模範工場において、この生産体制はどのように進化しましたか。その特徴を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 機械の使用を禁止し、熟練した職人が一人で全工程を完結させる体制を強化した。 | 2. 農家が自宅で手作業により製品を生産する、江戸時代以前の家内制手工業へと回帰した。 | 3. 西洋の技術や大型の機械を導入し、分業体制と組み合わせることで生産性を向上させた。 | 4. 動力として水車のみを使い、伝統的な手工具による小規模な生産を継続した。 |
|--|---|---|--|
-
- 問9 明治時代における立憲体制の確立と、その後の近代化の過程について説明した次の記述のうち、出来事の順序として正しいものはどれか。なお、記述は「民撰議院設立建白書の提出」「第1回帝国議会の開会」「日清戦争の勃発」「治安維持法の制定」の4点について述べています。 (2020年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 日清戦争が勃発した後に第1回帝国議会の開かれ、民撰議院設立建白書の提出、治安維持法の制定と続いた。 | 2. 民撰議院設立建白書の提出、日清戦争の勃発、第1回帝国議会の開会、治安維持法の制定の順に進んだ。 | 3. 民撰議院設立建白書が提出された後、第1回帝国議会が開かれ、その後に日清戦争が始まり、さらに後の時代に治安維持法が制定された。 | 4. 第1回帝国議会が開かれた後に民撰議院設立建白書が提出され、日清戦争を経て、治安維持法が制定された。 |
|--|--|---|--|
-
- 問10 1905年にアメリカの仲介によって日本とロシアの間で結ばれた講和条約と、その条約の内容に対する日本国内の反応について述べたものとして、最も適切な記述はどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. ポーツマス条約が結ばれ、多額の賠償金を得たことで、国内では工業化をさらに進めるための重化学工業への投資が活発になった。 | 2. サンフランシスコ平和条約が結ばれ、日本の主権は回復したが、同時に日米安全保障条約が締結されたことに反対する運動が激化した。 | 3. 下関条約が結ばれたが、ロシア・ドイツ・フランスによる三国干渉を受け、遼東半島を返還することになった。 | 4. ポーツマス条約が結ばれたが、賠償金が得られなかったため、日比谷焼き打ち事件などの暴動が起こった。 |
|--|--|---|---|
-
- 問11 日清戦争後の外交関係において、「三国干渉」が日本に与えた影響やその内容を説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 下関条約によって日本が清から得た権利のうち、遼東半島の領有をあきらめ清へ返還するよう求める外交圧力であった。 | 2. 日本が清から得た台湾の領有を認めない代わりに、ロシアが日本に対して多額の借款を与えるという提案であった。 | 3. ポーツマス条約の締結を阻止し、日本が清から多額の賠償金を得ることを妨害するための軍事介入であった。 | 4. 日英同盟の成立を恐れたロシア・ドイツ・フランスが、日本に対して清との和平交渉をやり直すよう求めた通告であった。 |
|---|---|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 東学党の乱／ 獲得した遼東半島を清に返還すること	1894年、朝鮮半島で農民たちが「東学」の教えをもとに減税や排外主義を求めて起こした「東学党の乱」に対し、朝鮮政府の要請を受けた清と、それに対抗した日本が共に出兵したことで日清戦争が始まりました。日本の勝利後、下関条約で遼東半島の割譲が決められましたが、東アジアへの進出を目論んでいたロシアがドイツ・フランスと共に日本へ圧力をかけ、半島を清へ返還させたのが「三国干渉」です。
問2	答え 3 日本の大陸進出を抑え、自国が中国における 権益を拡大する妨げにならないようにするた め	ロシアは不凍港（冬でも凍らない港）を求めて南下政策を進めており、満州や朝鮮半島への進出を狙っていました。日本が大陸の拠点である遼東半島を領有することは、ロシアの利益と直接衝突するものでした。同様に中国分割を狙っていたドイツやフランスも、日本の勢力拡大を警戒したため、この要求に加わりました。
問3	答え 3 与謝野晶子	日露戦争（1904～1905年）の際、激戦地であった旅順に向かった弟の命を思い、この詩を詠みました。当時の軍国主義的な社会風潮の中で、個人の率直な感情や家族愛を表現したこの作品は、文学史的にも歴史的にも重要な意味を持っています。
問4	答え 4 三国干渉でロシアに屈した日本は、対抗する ためにイギリスとの間で日英同盟を結んだ。	三国干渉によってロシアの脅威を強く認識した日本は、同じくロシアの極東進出を警戒していたイギリスとの利害が一致し、1902年に日英同盟を締結しました。これが日露戦争への重要な備えとなりました。義和団事件への出兵は1900年の出来事であり、三国干渉の直接的な「直後」の対応ではありません。また、台湾は下関条約で当初から割譲が決まっており、賠償金も遼東半島返還の代償金を含めて増額して受け取っています。
問5	答え 1 不平等条約を改正するための予備交渉と、欧 米の進んだ制度や文化の視察	岩倉使節団は、幕末に結ばれた不平等条約の期限が切れるのを前に、改正のための予備的な交渉を行うことを第一の目的としていた。交渉自体は日本の法整備が未熟であることを理由に難航したが、並行して行われた欧米の政治・経済・教育などの視察は、その後の日本の近代化政策に大きな影響を与えた。
問6	答え 2 軍勢力を背景に南下政策を推進し、東アジア での勢力圏を拡大しようとした	風刺画の中で「釣り人」として描かれたのはロシアです。当時のロシアは東アジアにおける権益拡大を狙っており、日清の対立を利用して自らの南下政策を有利に進めようとしていました。1895年の三国干渉においても、ドイツ・フランスとともに日本に遼東半島の返還を要求するなど、強大な軍勢力を背景に東アジア情勢へ深く介入していました。
問7	答え 1 衆議院は公選（選挙）によって選ばれた議員 で構成されたが、貴族院は皇族や華族、天皇 に任命された議員などで構成されていた。	当時の帝国議会は、国民の選挙によって選ばれる衆議院と、選挙によらない貴族院の二院制でした。貴族院の議員には、皇族や華族（かつての公家や大名など）、国に功劳のあった人物（勅選議員）などが含まれていました。両院の権限はほぼ対等とされていましたが、予算を先に審議する権利（予算先議権）だけは衆議院に認められていました。日本国憲法下のような「衆議院の優越」は、当時はほとんど認められていなかったのが特徴です。
問8	答え 3 西洋の技術や大型の機械を導入し、分業体制 と組み合わせることで生産性を向上させた。	江戸時代後半の「分業」による効率化の仕組みは、明治時代の近代化の土台となりました。明治政府が設立した官営模範工場では、これまでの分業体制に加え、西洋から導入した大型の「機械」と「技術」を組織的に運用することで、飛躍的な「生産性」の向上を実現し、日本の工業化を押し進めました。
問9	答え 3 民撰議院設立建白書が提出された後、第1回 帝国議会が開かれ、その後に日清戦争が始ま り、さらに後の時代に治安維持法が制定され た。	自由民権運動の始まりである民撰議院設立建白書の提出（1874年）から、大日本帝国憲法発布を経て第1回帝国議会が開会（1890年）されるまでが立憲体制の確立期です。その後、1894年に日清戦争が起こり、大正時代末期の1925年に社会主義運動などを取り締まる治安維持法が制定されました。
問10	答え 4 ポーツマス条約が結ばれたが、賠償金が得ら れなかったため、日比谷焼き打ち事件などの 暴動が起こった。	日露戦争の講和条約であるポーツマス条約では、アメリカの大統領セオドア・ルーズベルトの仲介により、韓国（大韓帝国）に対する指導権や樺太の南半分の領有などが認められました。しかし、多大な戦費と犠牲を払ったにもかかわらず「賠償金」を獲得できなかったため、重税や生活苦に耐えてきた国民の不満が爆発しました。その結果、東京の日比谷公園での集会をきっかけに、官邸や警察署などが襲撃される日比谷焼き打ち事件が発生しました。
問11	答え 1 下関条約によって日本が清から得た権利のう ち、遼東半島の領有をあきらめ清へ返還する よう求める外交圧力であった。	日清戦争後の1895年、下関条約の内容が公表されると、ロシアは自国の南下政策を阻むものとして遼東半島の日本領有に強く反対しました。ロシアはフランス・ドイツを誘って日本に「清への返還」を要求し、当時の日本にはこれに対抗するだけの国力がなかったため、要求を受け入れました。これにより日本国内では「臥薪嘗胆（がしんしょうたん）」を合言葉に、ロシアへの対抗意識が強まっていくことになります。

- 問1 1900年前後の日本の文化史において、歴史的背景とその時期に流行した文芸思潮の関係について述べた文として、正しいものはどれですか。
(2016年 愛媛県公立入試 類似)
- 第一次世界大戦の開戦後、徹底的に現実を写し取ろうとする自然主義がロマン主義に代わって台頭し、個性を否定した。
 - 日清戦争の直後、文明開化への反動から江戸時代の戯作文学を復興させる動きが主流となった。
 - 日露戦争前後の時期、国家の発展とともに個人の自我が目覚め、個性を重んじるロマン主義が広がった。
 - 明治維新の直後、欧米の思想を拒絶するために、日本独自の精神性を追求するプロレタリア文学が生まれた。
- 問2 1914年に始まり1918年に終結した第一次世界大戦を中心とした時期の年表において、その大戦終結よりも前の時期に発生した出来事として、最も適切なものはどれですか。
(2026年 山形県公立入試 類似)
- 連合国側が戦後の国際秩序の指針として大西洋憲章を発表した。
 - 日本が韓国を併合し、植民地支配を開始した。
 - 日本軍が南満州鉄道の爆破事件を機に満州事変を引き起こした。
 - ニューヨークの株価暴落をきっかけに世界恐慌が発生した。
- 問3 1894年に陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した後、1911年に外務大臣の小村寿太郎がアメリカとの交渉によって実現した、日本が輸入品に対して課す税の割合を自国で決定できる権利の回復を何というか。
(2026年 栃木県公立入試 類似)
- 最恵国待遇の獲得
 - 関税自主権の回復
 - 治外法権の承認
 - 領事裁判権の撤廃
- 問4 明治維新後の政治体制が整えられていく過程において、1868年に天皇が神に誓う形式で発表され、公議世論の尊重や開国和親など新政府の基本方針を示した文書を何といいますか。
(2020年 鹿児島県公立入試 類似)
- 教育勅語
 - 大日本帝国憲法
 - 民選議院設立の建白書
 - 五箇条の御誓文
- 問5 明治時代、政府が欧米の文明を積極的に取り入れる一方で、なぜフェノロサと岡倉天心による日本美術の復興運動が必要とされたのか。その背景と目的を説明する文として最も適切なものはどれか。
(2021年 熊本県公立入試 類似)
- 極端な西洋化への反動から、日本の伝統的な美の価値を理論的に再定義し、国宝の保護や美術教育を通じて民族の誇りを取り戻すため。
 - 土族の商法を救済するため、衰退していた漆器や陶磁器などの伝統工芸品を「日本美術」としてブランド化し、外貨を獲得するため。
 - 西洋画の技法が日本の風土に合わないことが判明したため、江戸時代の浮世絵を唯一の正当な美術として復活させるため。
 - 自由民権運動の高まりに対し、日本独自の伝統的な道德観を国民に植え付けることで、政府への忠誠心を高める手段とするため。
- 問6 明治時代初期に行われた、憲法の制定や国会の開設を求めた政治運動と、その運動家たちが理想としたフランスの歴史的出来事や文書の組み合わせとして、正しいものはどれですか。
(2022年 熊本県公立入試 類似)
- 尊王攘夷運動と権利の章典
 - 護憲運動とアメリカ独立宣言
 - 自由民権運動とフランス人権宣言
 - 大正デモクラシーとワイマール憲法
- 問7 明治時代における政党の結成について、その背景と内容を説明した文として最も適切なものを選びなさい。
(2021年 新潟県公立入試 類似)
- 国会開設の勅諭により10年後の国会開設が約束されたため、板垣退助を党首とする自由党が結成された。
 - 廃藩置県によって失業した士族を救済するため、明治政府が板垣退助を党首に据えて自由党を結成させた。
 - 大政奉還の直後、徳川慶喜を中心とする士族たちが政権を奪還するために自由党を結成した。
 - 日露戦争の講和条約に反対する国民が、板垣退助をリーダーとして自由党を結成した。
- 問8 1911年に制定された工場法の具体的な内容と、その背景にある当時の日本の労働環境の説明として、最も適切なものはどれですか。
(2017年 千葉県公立入試 類似)
- 深夜まで及ぶ長時間労働や年少者の就業を制限し、製糸業などで働く女性や子供の健康を保護しようとした。
 - 農村の貧困を救うため、工場で働くすべての労働者に対して、国が最低限の賃金を支払うことを義務づけた。
 - 労働者に団結権や団体交渉権を認め、労働組合を結成して経営者と対等に交渉することを奨励した。
 - 社会主義思想の広がりを抑えるため、労働運動を指導する人物を厳しく取り締まることを目的とした。
- 問9 1885年と1907年の日本の貿易統計を比較すると、1880年代半ばには綿糸が輸入総額の約17%を占めていましたが、1900年代後半には原料である綿花が輸入の2割以上を占めるようになり、逆に綿糸や綿織物が輸出されるという変化が見られます。このような貿易構造の変化が起きた主な背景として正しい説明を選んでください。
(2026年 岡山県公立入試 類似)
- 製糸業の衰退によって生糸の輸出が止まり、それに代わる新たな輸出産業として砂糖の製造が主力となったため
 - 軍事力の強化を目的に、欧米諸国から最新の綿織物機械を輸入する代わりに大量の生糸を輸入し始めたため
 - 産業革命の進展により国内の紡績業が発達し、安価な原料を輸入して加工製品を輸出する形態が確立されたため
 - 政府が綿花の自給自足を進めるために、輸入された綿糸に高い関税をかけて国内の綿花栽培を奨励したため
- 問10 19世紀末の日本における外交史について述べた次の文のうち、1894年に調印された日英通商航海条約に関連する説明として最も適切なものを選択してください。
(2024年 新潟県公立入試 類似)
- 伊藤博文が初代の内閣総理大臣として、ドイツの憲法を参考にしながら不平等条約のすべてを撤廃した。
 - ノルマントン号事件をきっかけに国民の不満が高まり、小村寿太郎が関税自主権を回復させた。
 - 日清戦争の開戦直前のタイミングで、陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した。
 - 岩倉具視を特命全権大使とする使節団が、欧米諸国との直接交渉で即座に改正を実現した。
- 問11 三国干渉において、ロシア・ドイツ・フランスの3カ国が日本に対して遼東半島の返還を求めた際、彼らが主張した表向きの理由として最も適切なものはどれですか。
(2017年 鹿児島県公立入試 類似)
- 日本がその地域を領有することは、東洋の平和を乱すおそれがあるから
 - 日本がイギリスと同盟を結び、清を完全に支配しようとしていたから
 - 下関条約で定められた賠償金の額が、清の支払い能力を超えていたから
 - 遼東半島は古来よりロシアの租借地であり、日本の領有は不当だから
- 問12 明治政府が長年の課題としていた不平等条約の改正について、1894年にイギリスとの間で日英通商航海条約を締結し、領事裁判権（治外法権）の撤廃を実現させた外務大臣は誰ですか。
(2026年 高知県公立入試 類似)
- 陸奥宗光
 - 伊藤博文
 - 岩倉具視
 - 小村寿太郎

答え合わせ・解説

問1	答え 3 日露戦争前後の時期、国家の発展とともに個人の自我が目覚め、個性を重んじるロマン主義が広がった。	日本の近代化が進み、日露戦争という国家的な試験を経験する中で、人々の間には「個としての人間」を見つめ直す意識が芽生えました。1900年前後の年表に位置づけられるこの時期は、個性を尊重するロマン主義が最も華やかに展開された時代です。その後、より現実を厳しく見つめる自然主義へと文芸の主流は移り変わっていきます。
問2	答え 2 日本が韓国を併合し、植民地支配を開始した。	日本による韓国併合は1910年に行われました。これは第一次世界大戦（1914年～1918年）が始まるよりも前の出来事です。世界恐慌は1929年、満州事変は1931年、大西洋憲章の発表は1941年であり、これらはいずれも第一次世界大戦終結よりも後に起こった事象です。
問3	答え 2 関税自主権の回復	明治政府にとって、幕末に結ばれた不平等条約の改正は悲願でした。1894年に陸奥宗光が領事裁判権（治外法権）の撤廃を実現させた後、1911年に小村寿太郎が日米通商航海条約を調印することで、自国の産業を保護するために重要な「関税を自主的に決める権利」を完全に取り戻しました。これにより、日本は法権と税権の両面で欧米諸国と対等な立場になりました。
問4	答え 4 五箇条の御誓文	明治新政府が発足した直後の1868年に出された方針です。旧来の因習を打破し、広く知識を世界に求めることや、合議によって物事を決定することを宣言しました。これはその後の近代化に向けた改革の出発点となりました。
問5	答え 1 極端な西洋化への反動から、日本の伝統的な美の価値を理論的に再定義し、国宝の保護や美術教育を通じて民族の誇りを取り戻すため。	明治初期の「文明開化」は、日本の古いものを否定し、西洋のものを模倣する傾向が強くなりました。フェノロサたちは、日本の伝統美術が西洋の芸術に劣らない高い精神性と技術を持っていることを説きました。この運動は、日本人が自国の文化に対して自信を取り戻し、独自の近代文化を形成する契機となりました。
問6	答え 3 自由民権運動とフランス人権宣言	明治時代、板垣退助や中江兆民らが中心となって展開した自由民権運動は、フランス革命の精神に強く影響を受けていました。中江兆民は「東洋のルソー」と呼ばれ、フランス人権宣言の根底にある思想を広めることで、専制的な政府を批判し民主的な政治の実現を訴えました。
問7	答え 1 国会開設の勅諭により10年後の国会開設が約束されたため、板垣退助を党首とする自由党が結成された。	1881年に発生した「明治十四年の政変」の際、政府は10年後に国会を開設することを約束する「国会開設の勅諭」を出しました。これを受け、民権派は実際の議会運営に向けて組織を整える必要が生じ、日本初の本格的な政党である自由党が誕生しました。
問8	答え 1 深夜まで及ぶ長時間労働や年少者の就業を制限し、製糸業などで働く女性や子供の健康を保護しようとした。	日清・日露戦争を経て日本の資本主義が急速に発展する一方、工場では低賃金かつ長時間にわたる「過酷な労働」が続いていました。特に将来の国民の健康を損なう恐れがあるとして、次世代を担う年少者や女性の労働条件を緩和することが急務となり、この法律が制定されました。施行までに時間がかかったり、適用除外があったりと課題はありましたが、労働条件に公的な制限を加えた点に歴史的意義があります。
問9	答え 3 産業革命の進展により国内の紡績業が発達し、安価な原料を輸入して加工製品を輸出する形態が確立されたため	明治時代、大阪紡績会社の成功などをきっかけに日本の紡績業は飛躍的な発展を遂げました。この産業革命の進展により、それまで輸入に頼っていた綿糸を国内で大量生産できるようになり、1890年代には綿糸の輸出量が輸入量を上回りました。その結果、貿易の形態は「製品（綿糸）を輸入する」形から、「原料（綿花）を輸入して製品（綿糸・綿織物）を輸出する」という加工貿易の構造へと変化しました。選択肢にある「生糸の輸入」や「砂糖の輸出」は当時の日本の状況とは矛盾する内容です。
問10	答え 3 日清戦争の開戦直前のタイミングで、陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した。	不平等条約の改正交渉は、岩倉具視や井上馨らによって進められてきましたが、当初は難航していました。しかし、日本の近代化が進み、法整備が整ったことや国際情勢の変化を背景に、1894年に陸奥宗光がイギリスとの交渉をまとめました。これは日清戦争が始まる直前の出来事であり、日本の国際的地位が向上する大きな一歩となりました。岩倉具視の使節団は交渉の端緒を探るものであり、即座の改正には至っていません。
問11	答え 1 日本がその地域を領有することは、東洋の平和を乱すおそれがあるから	ロシア、ドイツ、フランスの3国は、日本に対して「遼東半島を日本が持つことは、清の首都である北京を脅かし、東洋の平和を妨げるものだ」と主張して圧力をかけました。しかし、真の目的は日本の勢力拡大を抑え、自国が中国大陆での利権を得ることにありました。実際、この後ロシアは遼東半島の旅順や大連を租借するなど、中国への進出を加速させました。
問12	答え 1 陸奥宗光	幕末に結ばれた不平等条約には、外国人が日本で罪を犯しても日本の法律で裁くことができない領事裁判権の容認が含まれていました。外務大臣を務めた陸奥宗光は、東アジア情勢の変化を背景にイギリスとの交渉を有利に進め、日清戦争が始まる直前の1894年に、この権利の撤廃を含む条約改正を成功させました。

- 問1 三国干渉において、ロシア、ドイツ、フランスが日本に対して遼東半島の返還を求めた主な理由として、当時の国際情勢から考えて最も適切な説明はどれですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|--|--|
| 1. 日本とイギリスが同盟を結び、東アジアの軍事バランスが崩れることを恐れたため | 2. 日本が賠償金を取りすぎること、清の経済が破綻することを防ぐため | 3. 下関条約の内容が、それ以前に結ばれていた日露和親条約に違反していたため | 4. 日本が大陸進出を抑え、自国が中国における権益を拡大する妨げにならないようにするため |
|--|------------------------------------|--|--|
- 問2 大隈重信が立憲改進黨を結成した際の、その政治的な立場や主張の背景として正しい説明はどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. フランスの革命思想に影響を受け、天皇中心の政治を否定して共和制の樹立を最大の目的とした。 | 2. イギリスの議会政治を手本とし、急進的な改革よりも穏健な立憲政治の実現を目指した。 | 3. 藩閥政府を支持し、国民による選挙ではなく、一部の特権階級による官僚政治を維持することを主張した。 | 4. 農村の貧困問題を解決するため、地主の権限を縮小させる社会主義的な政策の導入を強く求めた。 |
|---|---|---|---|
- 問3 日露戦争における日本の勝利は、インドのネルーをはじめとするアジアや中東の知識人から、帝国主義に抵抗するアジアの希望として高く評価されました。このような日本の国際的な地位の向上を背景に行われた、1911年の条約改正の内容として最も適切な説明はどれですか。 (2022年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 外国人が日本国内で起こした犯罪を、日本の法と裁判所によって裁けるようになった | 2. 輸入品にかかる税率を、日本が独自に決定できるようになった | 3. 欧米諸国に対して、日本側が一方的に有利な条件を与える義務をなくした | 4. 日本が清に対して持っていた領土の割譲を、欧米諸国が認めるようになった |
|---|---------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
- 問4 明治政府が租税制度を改革し、納税の基準を「作物の収穫量」から「土地の価格(地価)」に変更した最大の理由として適切なものはどれですか。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|----------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 農村における貧富の差をなくし、すべての農民の負担を平等にするため。 | 2. 米の流通を制限することで、都市部での米不足を解消するため。 | 3. 豊凶や米価の変動に左右されず、政府が安定した税収入を得られるようにするため。 | 4. 江戸時代から続く、土地の売買を禁止する制度をより強化するため。 |
|--------------------------------------|----------------------------------|---|------------------------------------|
- 問5 1904年から始まった日露戦争の講和会議において、日本とロシアの間で結ばれた条約により、日本は遼東半島南部の租借権や、大連・旅順間の鉄道利権を獲得しました。この条約の名称として正しいものはどれですか。 (2022年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|---------|-----------------|
| 1. 日朝修好条規 | 2. ポーツマス条約 | 3. 下関条約 | 4. サンフランシスコ平和条約 |
|-----------|------------|---------|-----------------|
- 問6 1895年、日清戦争の講和条約が結ばれた直後に、ロシア・ドイツ・フランスの3国が日本に対して行った要求の内容として正しいものはどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 下関条約で認められた朝鮮の独立を取り消し、再び清の属国とすること | 2. ポーツマス条約で認められた樺太の南半分を、ロシアに譲渡すること | 3. 下関条約で日本への割譲が決まった遼東半島を、清に返還すること | 4. 下関条約で日本への割譲が決まった台湾を、清に返還すること |
|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
- 問7 大日本帝国憲法の起草にあたり、伊藤博文がイギリスやフランスではなく、ドイツ(プロイセン)の憲法を主な手本とした理由として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 天皇(君主)に強力な権限を与えることで、政府主導の安定した統治と近代化を目指したため | 2. フランスのように、国民による革命の精神を憲法の基本理念として強く反映させるため | 3. アメリカのような大統領制を導入し、三権分立を徹底させることで国民主権を確立するため | 4. 自由民権運動の要求を全面的に受け入れ、国民の参政権をイギリスのように早期に確立するため |
|---|--|--|--|
- 問8 明治時代、立憲制に基づく近代国家の成立を目指して、人々の間で憲法の制定や議会の開設を求める自由民権運動が活発になりました。これに対し、政府が1881年に「10年後に国会を開設する」という約束を記した「国会開設の勅諭」を出した目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 欧米諸国からの強い要求に応えるため、速やかに主権が国民にある共和制へと移行する準備を整えること。 | 2. 高まる自由民権運動の勢いを和らげるとともに、政府主導で君主権の強い憲法を制定するための準備期間を確保すること。 | 3. 北海道開拓使官有物払下げ事件による混乱を收拾するため、民権派が求めていた普通選挙の即時実施を約束すること。 | 4. 天皇中心の政治を廃止し、イギリスのような議院内閣制を直ちに導入して政党政治を開始すること。 |
|---|--|--|--|
- 問9 日清戦争後に日本が割譲を受けた遼東半島に対し、ロシアを中心とする3国が清への返還を求めた「三国干渉」が起きた背景や理由として、最も適切な説明を次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. アメリカが門戸開放政策を主張し、日本による領有権の確保に反対したため。 | 2. イギリスがロシアの南下政策を阻止するために、日本への軍事支援を行おうとしたため。 | 3. ロシアが自国の東アジアにおける影響力の拡大を図り、日本の進出を警戒したため。 | 4. 清が下関条約の賠償金を支払うことができず、欧米諸国に仲介を依頼したため。 |
|--|---|---|---|
- 問10 20世紀初頭のアジアでは各地で民族運動が起こりました。朝鮮半島で発生した三・一独立運動(1919年)よりも前の時期に、中国で発生した出来事として正しいものはどれですか。 (2023年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 孫文を中心とする勢力が清を倒し、中華民国を成立させた。 | 2. 第五福竜丸が被爆した事件をきっかけに、原水爆禁止運動が広がった。 | 3. アジア・アフリカ会議が開催され、植民地主義への反対が表明された。 | 4. ベトナム戦争が激化し、東南アジア諸国が連帯を強めた。 |
|--------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|
- 問11 1872年に新橋・横浜間で鉄道が開通した頃、明治政府は欧米の先進技術を取り入れて産業を育成する「殖産興業」の政策を進めました。その一環として、高品質な生糸を生産し輸出を拡大するために群馬県に設立された、官営模範工場の名称として正しいものはどれですか。 (2023年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1. 八幡製鉄所 | 2. 富岡製糸場 | 3. 足尾銅山 | 4. 長崎造船所 |
|----------|----------|---------|----------|
- 問12 1874年(明治7年)、板垣退助や後藤象二郎らは、少数の藩出身者が権力を握る専制政治を批判し、国民が選んだ議員による議会を開設することを求める文書を提出しました。これがきっかけとなって全国に広がった、憲法の制定や言論の自由などを求める政治・社会運動を何といいますか。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-----------|------------|------------|
| 1. 大正デモクラシー | 2. 自由民権運動 | 3. 国家総動員運動 | 4. 第一次護憲運動 |
|-------------|-----------|------------|------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 日本の大陸進出を抑え、自国が中国における権益を拡大する妨げにならないようにするため	ロシアは不凍港（冬でも凍らない港）を求めて南下政策を進めており、満州や朝鮮半島への進出を狙っていました。日本が大陸の拠点である遼東半島を領有することは、ロシアの利益と直接衝突するものでした。同様に中国分割を狙っていたドイツやフランスも、日本の勢力拡大を警戒したため、この要求に加わりました。
問2	答え 2 イギリスの議会政治を手本とし、急進的な改革よりも穏健な立憲政治の実現を目指した。	大隈重信率いる立憲改進黨は、当時世界で最も進んでいたイギリスの議会政治をモデルにしました。これは、同時期に活動していた自由党がフランス流の急進的な思想を持っていたことと比較して、より現実的で穏健な改革を志向していたことを示しています。支持層が都市部の知識人や実業家であったことも、この穏健な立憲主義的な性格を反映しています。
問3	答え 2 輸入品にかかる税率を、日本が独自に決定できるようにになった	日露戦争の勝利は、日本が欧米列強と対等に渡り合える實力を持つことを世界に示した。この国際的影響力の強まりを背景に、小村寿太郎外相はアメリカをはじめとする各国と交渉し、自国で関税率を決定する「関税自主権」を回復した。これにより、国内産業の保護や国家財政の安定が可能となり、経済的な主権を完全に取り戻すこととなった。
問4	答え 3 豊凶や米価の変動に左右されず、政府が安定した税収入を得られるようにするため。	収穫量を基準にする従来の仕組みでは、凶作の年に税収が激減したり、米の市場価格の変動によって政府の予算編成が困難になったりする課題がありました。納税基準を固定された「地価」にし、納入方法を「現金」に統一することで、政府は天候や市場に左右されない安定した財政基盤を確保しようとした。
問5	答え 2 ポーツマス条約	日露戦争の終結にあたり、アメリカの大統領セオドア・ルーズベルトの仲介によって結ばれた講和条約です。この条約では、日本の韓国に対する指導・監督権の承認、遼東半島南部の租借権と長春以南の鉄道利権の譲渡、北緯50度以南の樺太（サハリン）の割譲などが決められました。一方で、賠償金が得られなかったため、国内では日比谷焼打ち事件などの反対運動が起こりました。
問6	答え 3 下関条約で日本への割譲が決まった遼東半島を、清に返還すること	日清戦争に勝利した日本は、下関条約によって清から遼東半島や台湾などを譲り受けることになりました。しかし、東アジアへの進出を狙っていたロシアは、日本の勢力拡大を警戒し、ドイツ・フランスとともに日本へ圧力をかけました。これを三国干渉と呼び、日本はやむを得ず遼東半島を清に返還しました。この出来事は、その後の日本における対露感情の悪化や軍備拡張のきっかけとなりました。
問7	答え 1 天皇（君主）に強力な権限を与えることで、政府主導の安定した統治と近代化を目指したため	当時の明治政府は、自由民権派による急速な民主化の要求を抑えつつ、天皇を中心とした強力な中央集権国家を構築することを急いでいました。そのため、君主の権力が非常に強く、行政権が議会に対して優位に立っていたプロイセン（ドイツ）の憲法が、日本の国情に最も適しているとは判断されました。
問8	答え 2 高まる自由民権運動の勢いを和らげるとともに、政府主導で君主権の強い憲法を制定するための準備期間を確保すること。	明治政府は、北海道開拓使官有物払下げ事件に対する世論の批判や、自由民権運動の激化に直面しました。これらを鎮静化させるために、10年後の国会開設を約束する「国会開設の勅諭」を出し、運動の矛先をかわしました。その間に、伊藤博文を中心としてドイツ（プロイセン）の憲法を参考に、天皇の権限が強い憲法の起草を進める時間を稼ぐ狙いがありました。
問9	答え 3 ロシアが自国の東アジアにおける影響力の拡大を図り、日本の進出を警戒したため。	ロシアは不凍港を求めて東アジアへの進出を強めており、日本が遼東半島を領有することで自国の影響力が強まることを警戒しました。そのため、ドイツとフランスを引き込んで日本に返還を要求しました。この要求を受け入れた日本国内ではロシアに対する反発が高まり、のちの軍備拡張へとつながることになりました。
問10	答え 1 孫文を中心とする勢力が清を倒し、中華民国を成立させた。	辛亥革命は1911年に発生しており、1919年に起こった朝鮮の三・一独立運動や中国の五・四運動よりも前の出来事です。この革命の成功は、当時のアジア諸国の民族運動や近代化を目指す動きに強い刺激を与えました。他の選択肢はいずれも第二次世界大戦後の出来事です。
問11	答え 2 富岡製糸場	明治政府は、欧米列強に対抗できる経済力をつけるため、近代的な産業を育てる「殖産興業」を推進しました。その中で、当時の日本の主要な輸出商品であった生糸の品質向上と増産を目指し、フランスの技術を導入したモデル工場として、群馬県に富岡製糸場が建設されました。八幡製鉄所は、のちの日清戦争後に北九州に建設された鉄鋼工場であり、混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 2 自由民権運動	明治政府を去った板垣退助らが、有司専制と呼ばれる一部の藩閥による独占的な政治を批判したことが始まりです。当初は失職した士族が中心でしたが、次第に豪農や一般民衆にも広がり、国会の開設や憲法の制定、地租の軽減などを政府に要求する大規模な国民運動へと発展しました。

- 問1 明治時代の日本を旅し、当時の北海道におけるアイヌ民族の生活や文化を詳細に調査し、後に『日本奥地紀行』という著書を通じて世界にその実態を紹介したイギリス出身の女性探検家は誰ですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. ナイチンゲール 2. 津田梅子 3. イザベラ・バード 4. ラフカディオ・ハーン
- 問2 日清戦争の講和条約として1895年に結ばれた下関条約の内容について、領土の割譲に関する記述として正しいものを選びなさい。 (2021年 岩手県公立入試 類似)
1. 清が日本に対し、沿海州と山東半島を割譲する 2. 日本が清に対し、朝鮮半島を領土として割譲する 3. 清が日本に対し、遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲する 4. 清が日本に対し、南樺太と千島列島を割譲する
- 問3 明治時代における就学率の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. 学制が公布された直後から、男女ともに就学率は90%を超えていた 2. 制度開始当初は男女の差が大きかったが、1900年ごろには男女ともに就学率がほぼ100%に達した 3. 男子の就学率は最初から100%に達していたが、女子は明治時代を通じて50%を超えることはなかった 4. 日清・日露戦争の影響で、明治時代末期にかけて就学率は大幅に低下した
- 問4 明治時代の近代教育において、1890年に発布された教育勅語がもたらした影響や内容の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 天皇に忠義を尽くし、国を愛する「忠君愛国」の道徳を示す基準となった。 2. 義務教育の授業料を無償とすることを定め、就学率を急速に高めた。 3. 欧米の先進的な思想のみを取り入れ、伝統的な道徳観を全面的に否定した。 4. 全国を学区に分けて小学校から大学までの学校制度を細かく定めた。
- 問5 川の中で清と日本が朝鮮をめぐって争っている様子を、木の上からクマが見下ろして機会を狙っている風刺画があります。この風刺画において、木の上から様子をうかがう「クマ」が表している国として最も適切なものを選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. ドイツ 2. イギリス 3. ロシア 4. アメリカ
- 問6 1872年に「学制」が発令された当時の状況や、その後の教育制度の展開について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 教育の費用はすべて国庫から支出されたため、農村部では就学率が急速に高まり、反対運動は起こらなかった。 2. 「必ず学ばざるの戸なく、家に学ばざるの人なからしめん」という理想を掲げ、すべての子供が小学校に通うことを目指した。 3. この法令は戦後のGHQによる教育改革の際に制定されたもので、現在の6・3・3・4制の基礎となった。 4. 武士などの特権階級にのみ高度な教育を施すことを目的としたため、平民の子供は学校に通う必要がないとされた。
- 問7 1911年に始まった辛亥革命をきっかけに、長年続いた清が滅亡し、1912年にアジアで最初の共和国として建国された国家の名称を答えなさい。 (2019年 徳島県公立入試 類似)
1. 大韓民国 2. 中華人民共和国 3. 中華民国 4. 満州国
- 問8 1874年に板垣退助らが政府へ提出した、国民が選んだ議員による議会の開設を求める文書を何といいますか。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. 廃藩置県の日書 2. 民撰議院設立の建白書 3. 版籍奉還の奏上書 4. 五箇条の御誓文
- 問9 1900年代、特に日露戦争後から1910年代にかけて、衆議院議員の有権者数は大幅に増加しました。当時の有権者資格が「直接国税10円以上を納める25歳以上の男子」という制限があったにもかかわらず、有権者数が増加した理由として正しい説明を選びなさい。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 日露戦争の戦費をまかなうための増税により、納税額が10円の基準を超える者が増えたため 2. 憲法が改正され、有権者資格の条件から「直接国税」の項目が完全に削除されたため 3. 地租改正によって土地の価格が下落し、納税額が10円以下の農民が都市部へ流入したため 4. 日露戦争の勝利を受けて、政府が納税額に関わらず全ての成人男子に選挙権を認めたため
- 問10 明治時代の文化において、与謝野晶子が発表した詩「君死にたまふことなかれ」の背景とその内容について説明したものとして、最も適切な記述を選んでください。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
1. 第一次世界大戦の最中に、女性の地位向上を目指して「元始、女性は太陽であった」と宣言し、女性解放運動を推進した。 2. 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切に作る人間本来の感情から、戦争への悲しみと平和への願いを表現した。 3. 日清戦争の勝利を確実にするため、国民の戦意高揚を目的として兵士を激励する愛国心を表現した。 4. 明治初期の文明開化のなかで、欧米の自由主義思想を取り入れ、国民の自由と権利を尊重するよう政府に訴えた。
- 問11 大正時代の都市生活の変化や文化について説明した資料において、近代的な通信手段が普及した背景やその特徴を述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 飛脚（ひきゃく）が馬や鉄道を民間の力だけで活用し、配送スピードを飛躍的に向上させた 2. 江戸時代から続く飛脚の組合組織がそのまま維持され、地域ごとに異なる料金体系で運営された 3. 電話が全世帯に普及したため、手紙による通信は都市部の富裕層のみに限定されるようになった 4. 政府が直接管理する仕組みを整え、全国一律の料金で誰もが利用できる公的な仕組みを構築した
- 問12 1904年に始まった日露戦争の時期における日本の財政状況について、開戦前の1903年と開戦後の1905年の統計数値を比較した説明として最も適切なものはどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
1. 戦費を賄うために海外からの借金のみを活用したため、国内の軍事支出額は横ばいであり、国民の税負担率に変化は見られなかった。 2. 軍事費が1500（単位：千万円）台から7300台へと急増し、国民所得に占める税負担の割合も18パーセントから23パーセントへと上昇した。 3. 軍事費は大幅に増加したが、同時に国民所得も飛躍的に向上したため、国民の税負担率は18パーセントから10パーセントへと低下した。 4. 開戦によって軍事費が約2倍に増加したが、政府が減税政策を実施したことにより、国民の税負担率は18パーセントから15パーセントへと改善した。
- 問13 1902年に日本とイギリスとの間で軍事同盟が結ばれた背景には、両国が共通の脅威を感じていたある国の動きがありました。この時、日本とイギリスが最も警戒し、対抗しようとした動きはどのようなものですか。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. ドイツによる中国大陸の植民地化 2. ロシアによる東アジアへの南下政策 3. 清による朝鮮半島への軍事的圧力 4. アメリカによる太平洋への勢力拡大

答え合わせ・解説

問1	答え 3 イザベラ・バード	明治時代初期、イギリス人女性探検家のイザベラ・バードは、通訳とともに日光から東北、そして北海道へと渡る過酷な旅を行いました。彼女は北海道で先住民族であるアイヌ民族の集落に滞在し、彼らの儀礼、住居、狩猟などの生活様式を客観的な視点で詳細に記録しました。この記録は『日本奥地紀行』として出版され、当時の日本の内情を西洋に伝える一級の資料となりました。
問2	答え 3 清が日本に対し、遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲する	日清戦争の結果、山口県の下関で結ばれた講和条約では、清が朝鮮の独立を認めること、2億両（テール）の賠償金を日本に支払うこと、そして遼東半島、台湾、澎湖諸島を日本に譲り渡すことが定められました。これにより日本は、海外に初めての植民地を持つこととなりました。
問3	答え 2 制度開始当初は男女の差が大きかったが、1900年ごろには男女ともに就学率がほぼ100%に達した	1875年（明治8年）ごろの就学率は男子が約40%、女子が約20%と大きな開きがありました。しかし、その後、政府による教育の普及活動や義務教育期間の延長、授業料の無償化などの政策が進んだ結果、1900年（明治33年）から1910年にかけて、男女ともに就学率はほぼ100%にまで上昇しました。
問4	答え 1 天皇に忠義を尽くし、国を愛する「忠君愛国」の道徳を示す基準となった。	教育勅語は、忠君愛国を掲げて国民の道徳や学校教育の指針となりました。なお、フランス風の学区制を導入して学校制度を定めたものは1872年の「学制」です。
問5	答え 3 ロシア	木の上から「どちらが勝っても、オレのごちそうだ!」と争いを見下ろしているクマは、南下政策を進めて東アジアへの影響力拡大を狙っていたロシアを表しています。
問6	答え 2 「必ず学ばざるの戸なく、家に学ばざるの人なからしめん」という理想を掲げ、すべての子供が小学校に通うことを目指した。	明治政府は近代化を進めるため、国民一人ひとりが教育を受けることを重視しました。しかし、当時の学制では授業料を各家庭が負担する必要があったことや、子供が貴重な労働力として期待されていたことから、生活が苦しい農民たちの間では、学校の打ちこわしなどの反対運動が起こることもありました。就学率が90%を超えるようになるのは、その後の明治時代後半になってからのことです。
問7	答え 3 中華民国	1911年に勃発した辛亥革命によって、皇帝が統治する「清」が倒されました。その翌年の1912年、国民が主権を持つアジア初の共和国として中華民国が成立しました。これは東アジアにおける近代化の大きな転換点となりました。
問8	答え 2 民撰議院設立の建白書	明治時代初期、一部の藩出身者が政治を独占する藩閥政治への批判が高まりました。板垣退助らは国民の意見を政治に反映させるため、日本で初めて公選の議会（民撰議院）を設けるよう政府に要求する文書を提出しました。これが自由民権運動の出発点となりました。
問9	答え 1 日露戦争の戦費をまかなうための増税により、納税額が10円の基準を超える者が増えたため	明治時代の衆議院議員選挙では、一定額以上の直接国税（地租や所得税など）を納めることが有権者の条件でした。1900年の法改正で納税額が15円から10円に引き下げられましたが、1908年頃に有権者が150万人規模へ急増した背景には、日露戦争に伴う「非常特別税法」による増税があります。税率が上がったことで、それまで10円に満たなかった層が条件をクリアするようになり、実質的に選挙権が拡大する結果となりました。
問10	答え 2 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切に する人間本来の感情から、戦争への悲しみと 平和への願いを表現した。	この詩が発表されたのは1904年、日露戦争の激戦地である旅順に弟が送られた際のことです。当時は「天皇のため、国のために死ぬ」ことが美德とされた時代でしたが、晶子は肉親を想う一人の人間としての切実な願いを歌い上げました。この表現は当時の言論界で激しい論争を巻き起こしましたが、文芸雑誌『明星』などを通じて、個人の尊厳や人間性を重視する近代思想の発展に大きな役割を果たしました。
問11	答え 4 政府が直接管理する仕組みを整え、全国一律の料金で誰もが利用できる公的な仕組みを構築した	明治以降、政府は近代国家としての基盤を作るため、情報の伝達を円滑にする通信網の整備を急ぎました。それまでの飛脚に代わり、国が中央集権的に管理する郵便制度を敷いたことで、都市部だけでなく農村部も含めた全国的な情報伝達が安価に可能となり、大正時代の教育の普及や社会の変化を支える重要なインフラとなりました。
問12	答え 2 軍事費が1500（単位：千万円）台から7300台へと急増し、国民所得に占める税負担の割合も18パーセントから23パーセントへと上昇した。	日露戦争の開戦に伴い、日本の軍事支出は急激に拡大しました。1903年には1513（単位：千万円）であった軍事費が、1905年には7306にまで跳ね上がり、国家予算の大部分を占めるようになりました。この莫大な戦費を調達するために政府は増税を繰り返し、国民所得に占める税負担率は18パーセントから23パーセントへと上昇しました。このように、日露戦争の継続は国民に対して非常に重い経済的負担を強いるものであったことがわかります。
問13	答え 2 ロシアによる東アジアへの南下政策	19世紀末から20世紀初頭にかけて、ロシアは満州（中国東北部）や朝鮮半島への進出を強める「南下政策」を推し進めていました。これに対し、東アジアでの利権を守りたいイギリスと、朝鮮半島への影響力を確保したい日本の利害が一致し、日英同盟が締結されました。当時のイギリスは「栄光ある孤立」と呼ばれる同盟を結ばない外交方針をとっていましたが、ロシアの脅威に対抗するためにこの方針を転換したという背景があります。

- 問1 1895年、日清戦争の講和条約である下関条約によって日本が一度は獲得したものの、ロシア・ドイツ・フランスの3国からの要求を受け入れて、清に返還することになった地域はどこですか。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. 台湾 2. 山東半島 3. 澎湖諸島 4. 遼東半島
- 問2 明治時代、フランスに留学して現地の印象派から大きな影響を受け、帰国後に日本で洋画の普及と振興に努めた人物は誰ですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 横山大観 2. 岡倉天心 3. 黒田清輝 4. 狩野永徳
- 問3 明治政府が足尾銅山鉍毒事件への対策を遅らせ、被害住民の訴えを退け続けた背景として、当時の政府が優先していた国策の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 当時は環境基本法が整備されていなかったため、政府は司法の判断が出るまで一切の介入を禁じられていた。 2. 被害を受けた農民たちが政府に対して金銭的な補償を拒否し、自力での復旧を強く望んだため。 3. 銅は主要な輸出製品であり、富国強兵を推し進めるための貴重な外貨獲得源として産業の発展が優先された。 4. 衆議院議員の権限が内閣よりも圧倒的に強く、政府が独断で鉍山の操業を止めることができなかった。
- 問4 明治時代から明治末期にかけての日本の産業発展の歩みについて、次の3つの出来事を年代の古い順に並べたものとして正しい組み合わせはどれですか。 (2021年 大阪府公立入試 類似)
1. 富岡製糸場設立 → 南満州鉄道株式会社設立 → 官営八幡製鉄所操業開始 2. 官営八幡製鉄所操業開始 → 富岡製糸場設立 → 南満州鉄道株式会社設立 3. 富岡製糸場設立 → 官営八幡製鉄所操業開始 → 南満州鉄道株式会社設立 4. 南満州鉄道株式会社設立 → 富岡製糸場設立 → 官営八幡製鉄所操業開始
- 問5 明治時代、自由民権運動の高まりとともに、国会開設や憲法制定に向けた動きが加速しました。「民撰議院設立建白書の提出」「内閣制度の発足」「国会期成同盟の結成」という3つの出来事を、起きたのが古い順に正しく並べたものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 内閣制度の発足 → 民撰議院設立建白書の提出 → 国会期成同盟の結成 2. 民撰議院設立建白書の提出 → 内閣制度の発足 → 国会期成同盟の結成 3. 民撰議院設立建白書の提出 → 国会期成同盟の結成 → 内閣制度の発足 4. 国会期成同盟の結成 → 民撰議院設立建白書の提出 → 内閣制度の発足
- 問6 伊藤博文の経歴とそれに関連する出来事について述べた次の説明のうち、誤っているものはどれですか。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 自由党の結成を主導し、初代総理大臣として民権派の意見を全面的に反映させた憲法を制定した。 2. 内閣総理大臣を退いた後、初代の韓国統監に就任して韓国に対する統治政策に関わった。 3. ドイツの法学者グナイストやシュタインに学び、日本の憲法草案の作成にあたった。 4. 岩倉使節団の一員として欧米を訪問し、先進諸国の法制や産業の状況を視察した。
- 問7 陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した背景として、当時の日本が欧米諸国に対してどのような状況にあると認められたことが大きな要因となりましたか。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
1. フルマントン号事件において、日本側が有利な判決を勝ち取ったこと 2. 欧化政策を推進し、鹿鳴館での外交がイギリスから高い評価を受けたこと 3. 日清戦争に勝利し、下関条約によって多額の賠償金を得たこと 4. 大日本帝国憲法の制定や法典の整備により、近代国家としての体裁が整ったこと
- 問8 明治時代の日本では、産業革命が進み資本主義が発展するなかで工場労働者が急増しました。しかし、当時は低賃金や長時間労働といった過酷な状況が一般的であり、こうした労働環境の改善を求めて労働者が組織的に行った活動を何と呼びますか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 労働運動 2. 文明開化 3. 自由民権運動 4. 小作争議
- 問9 明治時代に建設された官営製鉄所の所在地について、九州北部の福岡県に位置する地点を「Y」とした場合、この場所が選ばれた理由と工場の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
1. 地点「X」にあるような生糸の輸出港に近かったため、富岡製糸場が建設された。 2. 日露戦争の賠償金によって資金が豊富だったため、八幡製鉄所が建設された。 3. 近くに筑豊炭田があり、石炭の調達に有利だったため、八幡製鉄所が建設された。 4. 広大な未開拓地が広がっていたため、軍需工場として八幡製鉄所が建設された。
- 問10 1889年の大日本帝国憲法発布から1914年の第一次世界大戦開始までの期間における、日本の文化的な出来事として正しい説明はどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. 太陰暦が廃止され、太陽暦が採用されたことで人々の生活リズムが変化した 2. 夏目漱石が「坊っちゃん」などの作品を発表し、近代的な個人のあり方を描いた 3. ラジオ放送が開始され、情報がリアルタイムで家庭に届くようになった 4. 湯川秀樹が中間子の理論を発表し、日本で初めてノーベル賞を受賞した
- 問11 日英同盟の締結に関わった人物について述べた文章として、正しいものはどれか。なお、この人物は明治政府の外務大臣として条約改正の交渉にも尽力した経歴を持っています。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 陸奥宗光が外務大臣として日英同盟を締結し、領事裁判権の撤廃を実現させた。 2. 大隈重信が外務大臣として日英同盟を締結し、欧米列強との不平等条約をすべて解消した。 3. 小村寿太郎が外務大臣として日英同盟を締結し、後に関税自主権の完全な回復を成し遂げた。 4. 井上馨が外務大臣として日英同盟を締結したが、鹿鳴館外交への批判を受けて辞任した。
- 問12 明治政府は、近代化を進める「殖産興業」政策の一環として、群馬県に官営模範工場を設立しました。この工場で生産され、当時の日本の主要な輸出品となったものは何か、工場の名称と製品の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2018年 鳥取県公立入試 類似)
1. 富岡製糸場 ― 生糸 2. 大阪紡績会社 ― 綿糸 3. 富岡製糸場 ― 綿糸 4. 八幡製鉄所 ― 鉄鋼
- 問13 1890年から1917年にかけての衆議院議員選挙の統計において、1904年の約76万人から1908年の約159万人へと、有権者数がわずかに4年ほどで2倍以上に急増した現象が見られます。この背景として、当時の衆議院議員選挙法の規定と関連して起こった出来事の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 日露戦争の戦費をまかなうために地租や所得税などの増税が行われ、選挙権の条件である直接国税10円以上の納税額に達する者が増加した。 2. 1905年に日露戦争が終結した直後、政府は国民の不満を和らげるために、納税額に関わらず25歳以上のすべての男子に選挙権を与えた。 3. 第一次世界大戦による好景気で国民の所得が向上し、直接国税15円以上を納める都市部の労働者が急増した。 4. 選挙法が改正され、納税条件が撤廃されたことで、それまで対象外だった小作農や工場労働者が一斉に有権者となった。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 遼東半島	日清戦争に勝利した日本は、下関条約で遼東半島、台湾、澎湖諸島の割譲を受けました。しかし、東アジアへの進出を狙うロシアは、日本が大陸の拠点である遼東半島を領有することに強く反対し、ドイツとフランスを誘って日本に圧力をかけました。当時の日本にはこれに対抗する力がなかったため、要求を受け入れて遼東半島を清に返還しました。これが三国干渉です。
問2	答え 3 黒田清輝	彼はフランス留学で学んだ外光派（印象派の一種）の明るい色彩を日本に持ち込みました。東京美術学校に西洋画科が設置された際には教授となり、日本の近代洋画の基礎を築いたことで知られています。
問3	答え 3 銅は主要な輸出製品であり、富国強兵を推し進めるための貴重な外貨獲得源として産業の発展が優先された。	明治政府は「富国強兵・殖産興業」をスローガンに掲げ、急速な近代化を目指していました。足尾銅山で生産される銅は、当時の日本にとって重要な輸出資源であり、軍備拡張や産業発展に必要な外貨を稼ぐ役割を担っていました。そのため、政府は企業の利益や産業の振興を優先し、周辺住民の健康被害や環境破壊に対する対策を後回しにする姿勢をとりました。
問4	答え 3 富岡製糸場設立 → 官営八幡製鉄所操業開始 → 南満洲鉄道株式会社設立	明治初期の1872年、政府は外貨獲得のための輸出振興を目的に、群馬県に模範工場の富岡製糸場を設立しました。その後、日清戦争の賠償金を活用して1901年に福岡県で官営の八幡製鉄所が操業を開始し、重工業化が進みました。日露戦争後の1906年には、獲得した利権をもとに南満洲鉄道株式会社が設立され、大陸への経済的進出が本格化しました。
問5	答え 3 民撰議院設立建白書の提出 → 国会期成同盟の結成 → 内閣制度の発足	1874年に板垣退助らが民撰議院設立建白書を提出したことで自由民権運動が本格化しました。その後、1880年に全国で政治結社が集まり国会期成同盟が結成され、国会開設の要求が強まりました。政府はこうした動きに対応しつつ、近代国家の体制を整えるため、1885年に伊藤博文を初代内閣総理大臣とする内閣制度を創設しました。内閣制度は、1889年の大日本帝国憲法発布や1890年の国会開設に先んじて準備された仕組みです。
問6	答え 1 自由党の結成を主導し、初代総理大臣として民権派の意見を全面的に反映させた憲法を制定した。	自由党を結成したのは板垣退助であり、伊藤博文ではありません。また、大日本帝国憲法は天皇が国民に授ける「欽定憲法」の形式をとっており、民権派の意見を全面的に反映させたものではなく、むしろ民権派を抑えつつ政府主導で作成されたものです。伊藤が晩年に結成に関わった政党は、自由党の流れを汲む勢力も合流した「立憲政友会」です。
問7	答え 4 大日本帝国憲法の制定や法典の整備により、近代国家としての体裁が整ったこと	欧米諸国は、日本が近代的な法律や裁判制度を備えたことを条件に条約改正に応じる姿勢を見せていました。憲法制定などの国内改革が進んだことが、対等な立場への第一歩である領事裁判権の撤廃に結びつきました。なお、日清戦争の勝利よりも前の調印であることに注意が必要です。
問8	答え 1 労働運動	明治時代中期以降、産業の発展に伴って多くの労働者が劣悪な環境で働かされるようになりました。これに対し、賃金の引き上げや労働時間の短縮といった待遇改善を求めて労働者が団結したのが労働運動です。自由民権運動は国会の開設などを求めた政治運動であり、小作争議は農村で小作人が地主に対して小作料の減免を求めた争いです。
問9	答え 3 近くに筑豊炭田があり、石炭の調達に有利だったため、八幡製鉄所が建設された。	地点Y（福岡県八幡）は、燃料となる石炭を産出する筑豊炭田に近く、また原料の鉄鉱石を中国から輸入する際にも海上輸送に便利な場所であったため、官営の製鉄所が建設されました。資金源となったのは、日露戦争ではなく日清戦争の賠償金です。
問10	答え 2 夏目漱石が「坊っちゃん」などの作品を発表し、近代的な個人のあり方を描いた	大日本帝国憲法の制定後、日清・日露戦争を経て日本が強国を目指した時期には、個人の内面を重視する近代文学が大きく発展しました。この期間内に夏目漱石は数々の代表作を世に送り出しています。一方で、太陽暦の採用は1872年（明治5年）の出来事であり、ラジオ放送の開始は大正時代末期の1925年、湯川秀樹のノーベル賞受賞は戦後の1949年の出来事であるため、時期が重なりません。
問11	答え 3 小村寿太郎が外務大臣として日英同盟を締結し、後に関税自主権の完全な回復を成し遂げた。	1902年の日英同盟締結時の外務大臣は小村寿太郎です。彼は日露戦争後のポーツマス条約の調印式に全権大使として出席したほか、1911年には幕末以来の課題であった不平等条約の改正を完了させ、関税自主権の完全な回復を成し遂げた人物として知られています。陸奥宗光は、1894年の日清戦争直前に領事裁判権（治外法権）の撤廃を達成した人物であり、日英同盟の時期とは異なります。
問12	答え 1 富岡製糸場 ― 生糸	明治政府は外貨を獲得して国力を高めるため、輸出産業の育成を急ぎました。その中心となったのが生糸（カイコの繭から作られる糸）であり、品質向上と機械技術の普及のために富岡製糸場が設立されました。選択肢にある「綿糸」は、主に国内の衣類原料として後に発展しますが、明治初期の輸出の主役は生糸でした。
問13	答え 1 日露戦争の戦費をまかなうために地租や所得税などの増税が行われ、選挙権の条件である直接国税10円以上の納税額に達する者が増加した。	1900年の選挙法改正により、選挙権の資格は「直接国税15円以上」から「10円以上」に引き下げられていました。その後、1904年に始まった日露戦争の膨大な戦費をまかなうため、政府は「非常特別税法」を施行して地租、営業税、所得税などの増税を強行しました。この増税により、皮肉にも納税額が10円の基準を超える国民が続出し、1908年の選挙では有権者数が劇的に増加することとなりました。

- 問1

明治時代から大正時代にかけての日本の近代産業に関する記述として、蚕（かいこ）がつくる繭（まゆ）を原料とし、日露戦争後には輸出高が世界一となって日本の近代化を支えた主要な輸出品は何か、答えなさい。（2017年 佐賀県公立入試 類似）

1. 羊毛

2. 茶

3. 生糸

4. 綿糸
- 問2

明治初期、日本初の鉄道が新橋・横浜間で開通し、横浜港周辺には洋風の建築物や商館が並ぶなど急速な近代化が進みました。このような社会状況において、新しく導入された郵便制度が従来の飛脚による通信と大きく異なっていた点はどこにありますか。（2019年 愛知県公立入試 類似）

1. 全国どこへ送っても一律の料金で、切手を貼れば誰でも手軽に利用できる点

2. 特定の身分の者だけが利用を許され、幕府が情報を厳格に管理する点

3. 送る距離や場所、さらに送り主の身分によって細かく料金が変動する点

4. 鉄道が通っている地域の間だけで、軍事や公務の連絡に限定して運用された点
- 問3

明治時代の日本の近代化において、欧米の思想を導入した人物に関する記述として、フランスの民主主義思想を学び、その理論を日本に紹介することで、自由民権運動の発展に最も直接的な影響を与えた人物を選びなさい。（2017年 滋賀県公立入試 類似）

1. 本居宣長

2. 小林多喜二

3. 吉野作造

4. 中江兆民
- 問4

自由民権運動が全国的な盛り上がりを見せた背景として、当時の人々が明治政府に対して抱いていた不満や批判の内容として、最も適切なものはどれですか。（2023年 栃木県公立入試 類似）

1. 江戸時代の幕藩体制を復活させ、将軍による統治を継続しようとしていた点

2. 第一次世界大戦後の国際協力体制を拒否し、鎖国に近い状態を目指していた点

3. 特定の藩の出身者たちが権力を握り、自分たちの意向で政治を動かしていた点

4. 選挙権をすべての成人男女に与えることを拒み、納税額による制限を維持した点
- 問5

1880年代の日本において、板垣退助が率いた自由党と、大隈重信が率いた立憲改進黨を比較した記述として、自由党の特徴を正しく説明しているものを選びなさい。（2016年 岡山県公立入試 類似）

1. 都市の労働者階級の権利向上を目指し、工場法の制定や社会保障制度の確立を最優先課題とした。

2. 天皇の権威を絶対視する絶対主義的な統治を理想とし、藩閥政府を全面的に支援する立場をとった。

3. フランス流の急進的な自由主義を理想に掲げ、地方の地主や豪農らの支持を集めて激しい運動を展開した。

4. イギリス流の穏健な立憲君主制をモデルとし、都市の実業家や知識層を主な支持基盤とした。
- 問6

19世紀後半、欧米列強が産業革命を経て、工業製品の原料供給地や市場を求めてアジアやアフリカへ積極的に進出した動きを何といいますか。（2024年 北海道公立入試 類似）

1. 自由主義

2. 排外主義

3. 帝国主義

4. 重商主義
- 問7

日露戦争の講和条約において、日本側の全権として調印した人物と、その条約で日本が認めさせた内容の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2025年 沖縄県公立入試 類似）

1. 陸奥宗光が全権として交渉し、遼東半島の割譲を認めさせた。

2. 伊藤博文が全権として交渉し、ロシアからの多額の賠償金獲得を実現した。

3. 小村寿太郎が全権として交渉し、関税自主権の完全な回復を認めさせた。

4. 小村寿太郎が全権として交渉し、韓国における日本の優越権を認めさせた。
- 問8

イギリスの探検家イザベラ・バードが執筆した『日本奥地紀行』において、彼女がその独自の文化や風習を高く評価し、記録の主な対象とした地域と民族の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）

1. 小笠原諸島の欧米系島民

2. 北海道のアイヌ民族

3. 鹿児島県の薩摩武士

4. 沖縄県の琉球民族
- 問9

1895年に結ばれた下関条約において、日本は清から台湾や澎湖諸島などの領土を譲り受けましたが、その直後にロシア・ドイツ・フランスの3国から圧力を受け、やむなく清に返還することになった地域はどこですか。（2021年 福岡県公立入試 類似）

1. 澎湖諸島

2. 江華島

3. 台湾

4. 遼東半島
- 問10

明治政府は、ヨーロッパの諸制度を調査した伊藤博文らの報告を受け、強い君主権を持つ憲法を手本にして大日本帝国憲法を草案しました。手本とされた、当時のドイツの憲法を何といいますか。（2025年 宮崎県公立入試 類似）

1. プロイセン憲法

2. ワイマール憲法

3. フランス憲法

4. アメリカ合衆国憲法
- 問11

1877年に西郷隆盛を首領として不平士族が起こした「西南戦争」の背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 香川県公立入試 類似）

1. 秩禄処分や廃刀令によって特権を奪われた士族たちが、新政府の近代化政策に対して強い不満を抱いたため。

2. 板垣退助らを中心に、国会の開設や言論の自由を求めて自由民権運動が激化したため。

3. 旧幕府側の勢力が、王政復古の大号令に反発して京都や江戸で軍事的な抵抗を試みたため。

4. 地租改正による税負担の軽減を求めて、全国の地主や農民たちが一斉に蜂起したため。
- 問12

明治時代の産業革命を支えた紡績業において、労働力の中核を担った人々と、その過酷な労働実態を著書『日本の下層社会』の中で克明に報告した人物の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）

1. 10代から20代の若い女性たちと、横山源之助

2. 農村から出稼ぎに来た男性たちと、渋沢栄一

3. 10代から20代の若い女性たちと、福沢諭吉

4. 都市部で働く成人男性たちと、横山源之助
- 問13

19世紀末から20世紀初頭にかけての日本の産業発展について、官営の八幡製鉄所が福岡県に建設された理由として、当時の立地条件や背景を説明したものとして最も適切なものを答えなさい。（2022年 佐賀県公立入試 類似）

1. 利根川などの豊かな水力を利用して、最新式の紡績機械を動かす電力を確保しやすかったため。

2. 周辺で養蚕業が盛んであり、輸出用の高品質な生糸を大量生産するのに適した場所だったため。

3. 広大な軍港が隣接しており、外国から購入した大型戦艦の修理や維持を主目的としたため。

4. 筑豊炭田から得られる石炭や、中国大陸から輸入する鉄鉱石の利用に便利な場所だったため。
- 問14

1894年にイギリスとの間で日英通商航海条約を調印し、幕末以来の不平等条約の課題であった領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功した人物は誰ですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 伊藤博文

2. 陸奥宗光

3. 小村寿太郎

4. 井上馨

答え合わせ・解説

問1	答え 3 生糸	蚕の繭を加工して作られる繊維製品は、明治時代以降、日本の貴重な外貨獲得源として輸出の中心的役割を果たしました。特に1909（明治42）年には、それまで1位だった中国を抜いて世界最大の輸出量を記録し、日本の国際的な経済的地位を高める要因となりました。
問2	答え 1 全国どこへ送っても一律の料金で、切手を貼れば誰でも手軽に利用できる点	江戸時代の飛脚は距離や緊急度によって料金が異なり、一般の人々にとっては高価で不便なものでした。明治の郵便制度は「全国一律料金」と「切手の事前購入」という近代的な仕組みを導入したことが画期的であり、新橋・横浜間の鉄道開通などに見られる交通網の整備とともに、近代日本の情報基盤を支える役割を果たしました。
問3	答え 4 中江兆民	中江兆民は明治時代に活躍し、フランス流の自由・平等思想を広めました。選択肢にある吉野作造は大正時代の民本主義者、本居宣長は江戸時代の国学者、小林多喜二は昭和初期のプロレタリア文学者であり、明治期の自由民権運動の理論家としては中江兆民が最も適切です。
問4	答え 3 特定の藩の出身者たちが権力を握り、自分たちの意向で政治を動かしていた点	当時の政府は薩摩（鹿児島県）や長州（山口県）などの出身者が実権を握る「藩閥（はんぱつ）政治」を行っていました。この一部の勢力による独占的な政治運営に反発した人々が、国民の代表による議会（国会）の設置を求めて立ち上がったことがこの運動の大きな要因です。
問5	答え 3 フランス流の急進的な自由主義を理想に掲げ、地方の地主や豪農らの支持を集めて激しい運動を展開した。	自由党は、イギリス風の穏健な改革を求めた立憲改進黨に対し、フランス流の主権在民や急進的な改革を主張した点が大きな特徴です。その運動は農村部の地主層に浸透し、各地で激しい民権運動が巻き起こる原動力となりました。このように、党の背景にある思想モデルや支持層の違いを把握することが、当時の政治状況を理解する鍵となります。
問6	答え 3 帝国主義	産業革命によって大量生産が可能になった欧米諸国は、自国の製品を売るための市場や、製造に必要な安価な原料を確保する必要がありました。そのため、軍勢力を背景に他国を支配し、植民地を広げる動きが強まりました。この対外拡張政策を帝国主義と呼びます。
問7	答え 4 小村寿太郎が全権として交渉し、韓国における日本の優越権を認めさせた。	ポーツマス条約では、外務大臣であった小村寿太郎が全権として交渉にあたりました。この条約により、日本は韓国（大韓帝国）に対する指導権・優越権を認めさせたほか、南樺太の割譲や、長春以南の鉄道利権などを獲得しました。しかし、ロシアからの賠償金を得ることはできなかったため、帰国した小村は国内で激しい批判を受けることとなりました。
問8	答え 2 北海道のアイヌ民族	バードは当時の「未開の地」を探索することに情熱を注いでおり、特に北海道に住むアイヌ民族に対して強い関心を持ちました。彼女はアイヌの人々の生活に密着し、その豊かな精神文化や伝統を克明に記述しました。選択肢にある沖縄や小笠原も日本の歴史において重要な地域ですが、彼女の代表作である『日本奥地紀行』における主要な調査対象は北海道のアイヌ民族です。
問9	答え 4 遼東半島	日清戦争に勝利した日本は、下関条約によって遼東半島、台湾、澎湖諸島を獲得しました。しかし、東アジアへの進出を狙っていたロシアは、ドイツ・フランスと共に日本に対して遼東半島を清へ返すよう要求しました。これを三国干渉と呼び、日本はこの要求を受け入れることとなりました。
問10	答え 1 プロイセン憲法	明治政府は伊藤博文らをヨーロッパに派遣して憲法調査を行わせました。その結果、皇帝（君主）の権限が強いプロイセン（ドイツ）の憲法を手本として大日本帝国憲法が制定されました。
問11	答え 1 秩禄処分や廃刀令によって特権を奪われた士族たちが、新政府の近代化政策に対して強い不満を抱いたため。	明治政府が進めた四民平等や徴兵令、家禄（給料）を廃止する秩禄処分、帯刀を禁じる廃刀令などは、それまで特権階級であった士族の地位を脅かすものでした。こうした政策に対する不満が、征韓論で政府を去った西郷隆盛への期待と結びつき、日本最大かつ最後となる士族反乱へと発展しました。選択肢にある地租改正反対は農民一揆、国会開設要求は自由民権運動、王政復古への反発は戊辰戦争の説明です。
問12	答え 1 10代から20代の若い女性たちと、横山源之助	明治時代の紡績業は日本の輸出を支える主要産業でしたが、その現場では「工女」と呼ばれた若い女性たちが主役となっていました。ジャーナリストの横山源之助は、当時の貧困層や労働者の実態を調査し、その記録を『日本の下層社会』にまとめました。この著書は、華やかな産業発展の裏側にある深刻な労働問題や格差を世に知らしめる重要な資料となりました。
問13	答え 4 筑豊炭田から得られる石炭や、中国大陆から輸入する鉄鉱石の利用に便利な場所だったため。	重工業の発展には、燃料となる石炭と原料となる鉄鉱石の確保が不可欠でした。八幡製鉄所は、国内最大の石炭産地であった筑豊炭田に近く、また地理的に近い中国大陆（大冶鉄山など）から鉄鉱石を運搬するのに有利な海岸沿いに建設されました。これにより、軍事や鉄道建設に必要な鉄鋼の国内生産が進められました。
問14	答え 2 陸奥宗光	日清戦争が始まる直前の1894年、当時の外務大臣であった陸奥宗光はイギリスとの交渉に当たり、領事裁判権の撤廃と関税自主権の一部回復を成し遂げました。これにより、日本国内で罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことが可能になりました。関税自主権の完全な回復は、のちに小村寿太郎によって達成されます。

- 問1 1871年から派遣された岩倉使節団が、当初の目的であった「条約改正の予備交渉」を断念せざるを得なかった背景として、最も適切な理由はどれですか。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 当時の日本には近代的な法律が十分に整備されておらず、欧米諸国から法治国家として認められなかったため。
 2. 日本国内で徴兵令や地租改正への反対一揆が激化し、交渉を継続できる情勢ではなくなったため。
 3. 欧米諸国が日本に対して、関税自主権の回復よりも先にキリスト教の布教自由化を強く迫ったため。
 4. 岩倉具視が交渉中に病に倒れ、全権大使としての役割を果たせなかったため。
-
- 問2 明治時代の文化において、高村光雲が伝統的な木彫技法に西洋の技法を融合させて「老猿」のような作品を制作した背景として、当時の芸術の動向を正しく説明しているものはどれですか。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
1. 中国やインドなどアジア諸国の古典的な技法を導入し、西洋美術に対抗するための東洋連合の様式を作ろうとした。
 2. 日本独自の伝統をすべて否定し、石材やブロンズを用いた西洋と全く同じ彫刻様式への完全な転換を目指した。
 3. 欧米の文化を取り入れつつ、日本の伝統的な美術の価値を再評価し、独自の近代美術を確立しようとした。
 4. 江戸時代の浮世絵の技法を彫刻に応用することで、大衆向けの娯楽としての美術を普及させようとした。
-
- 問3 明治政府が地方に「県令」を派遣して行った統治の仕組みについて、その目的や背景を説明した文として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
1. 外国の圧力に対抗するため、軍事権を各県の知藩事に分散させるため
 2. 旧藩主の権限を維持したまま、地方の武士による自治を認めるため
 3. 江戸時代の藩校を再編し、各地域で独自の教育制度を維持・発展させるため
 4. 中央政府の意向を全国に徹底させ、近代国家としての統一的な支配を確立するため
-
- 問4 明治政府が1872年に群馬県に官営模範工場として富岡製糸場を設立した主な目的と、その背景について説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 岡山県公立入試 類似)
1. 士族授産の一環として、廃刀令で職を失った武士に伝統的な手作業による絹織物の技術を習得させるため。
 2. 欧米諸国からの輸入品に頼っていた鉄道車両や蒸気機関を、すべて国産化するための技術拠点を確保するため。
 3. フランスなどの先進技術を導入して高品質な生糸を生産し、外貨を獲得して日本の近代化を支えるため。
 4. 日清戦争後の賠償金をもとに、軍需産業を支えるための鉄鋼生産を国内で自給自足できるようにするため。
-
- 問5 板垣退助らが提出した「民撰議院設立の建白書」において、当時の明治政府の政治体制はどのように批判されていましたか。その内容として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 天皇の権限が制限されすぎており、国家の統制がとれていない
 2. 一部の官僚が権力を独占し、国民の意志を無視した専制政治を行っている
 3. 外国の圧力を受け入れすぎており、日本の主権が侵害されている
 4. 地方自治の権限が強すぎるため、中央政府の命令が届かなくなっている
-
- 問6 下関条約によって日本が清から譲り受けた遼東半島について、ロシアを中心とする3国が清へ返還するよう求めた出来事の背景と、その後の日本への影響として適切な説明はどれか。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
1. アメリカが東アジアの平和維持を名目に介入し、日本はこれを受け入れる代わりに韓国の併合を国際的に認めさせた。
 2. イギリスが日本の勢力拡大を警戒して主導し、日本はこれに抗議するために清からさらに多額の賠償金を得ることで妥協した。
 3. ロシアが自国の東アジア進出を有利にするためにに行い、日本では返還を屈辱として「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗意識が高まった。
 4. フランスが清の領土保全を目的として提案し、日本は遼東半島を返還する代わりに樺太の南半分を領有することになった。
-
- 問7 明治時代後半、日本の紡績業は大きな転換期を迎えました。1890年代の統計において、綿糸の生産体制や貿易状況の変化を説明したものとして、最も適切な内容を選んでください。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
1. 重化学工業の発展に伴い、機械工業による綿織物の生産が急増したが、原料となる綿糸については依然として輸入が輸出を上回り続けた。
 2. 伝統的な手工業から機械を用いた大規模な工場生産へと変化したことで、1890年代後半には綿糸の輸出量が輸入量を上回るようになった。
 3. 政府による輸入制限の結果、手工業による綿織物の生産が再び盛んになり、1890年代前半には国内自給率が100%に達した。
 4. 明治初期から一貫して機械工業による綿糸生産が行われていたが、労働力不足により1890年代後半に輸出量が初めて輸入量を下回った。
-
- 問8 明治政府が確立した帝国議会の仕組みとその背景について述べた文として、適切なものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
1. 国会期成同盟の結成により、天皇の権限を一切認めない国民主権の議会制度が直ちに導入された。
 2. 自由民権運動による国会開設の要求を受け、大日本帝国憲法において貴族院と衆議院から成る二院制が定められた。
 3. 下関条約による賠償金を得たことをきっかけに、軍事予算を審議するための専門機関として初めて設置された。
 4. 政党政治を完全に否定するため、すべての国会議員を華族から選出する貴族院のみで構成された。
-
- 問9 明治時代初期に、欧米の制度や技術が導入されることで起こった「文明開化」と呼ばれる社会現象について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
1. 都市部を中心に活動写真（映画）が普及し、民衆の新しい娯楽として定着した。
 2. 国民に情報を広く伝えるため、東京放送局によるラジオ放送が開始された。
 3. 江戸時代からの伝統を維持するため、飛脚による通信網をさらに強化した。
 4. 前島密らによって近代的な郵便制度が整えられ、新橋・横浜間で鉄道が開通した。
-
- 問10 明治時代後半の日本の重工業化について、官営八幡製鉄所の立地条件と当時の資源状況を説明した文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 (2023年 岩手県公立入試 類似)
1. 鉄鉱石の国内産出量が極めて少なかったため、輸入に適した港があり、燃料の石炭産地にも近い北九州に建設された。
 2. 日本は鉄鉱石を自給できていたが、精錬に必要な質の高い石炭をすべて中国から輸入する必要があったため、北九州に建設された。
 3. 国内の鉄鉱石と石炭の産出地がともに九州地方に集中していたため、加工から輸出までを一貫して行うために建設された。
 4. 日清戦争に勝利したことで大陸の資源を独占できたため、原料の輸送コストを無視して、軍事拠点に近い福岡県に建設された。
-
- 問11 1871年から約2年間にわたって欧米諸国に派遣された、岩倉具視を特命全権大使とする大規模な使節団の目的について、欧米の進んだ制度の視察とともに掲げられていた事柄はどれですか。 (2023年 岩手県公立入試 類似)
1. 領土問題解決のためのロシアとの国境画定交渉
 2. 大政奉還を諸外国に周知するための外交報告
 3. 江戸幕府が結んだ不平等条約の改正交渉
 4. 日朝修好条規の締結に向けた事前調査

答え合わせ・解説

問1	答え 1 当時の日本には近代的な法律が十分に整備されておらず、欧米諸国から法治国家として認められなかったため。	岩倉使節団が派遣された当時、日本には刑法や民法といった近代的な法典がなく、裁判制度も整っていませんでした。欧米諸国は「自国民が日本の未熟な法律で裁かれることは受け入れられない」と主張し、対等な立場での交渉を拒否しました。この苦い経験から、明治政府は条約改正の条件として、国内法の整備（法典編纂）を急ピッチで進める必要があると痛感することになりました。
問2	答え 3 欧米の文化を取り入れつつ、日本の伝統的な美術の価値を再評価し、独自の近代美術を確立しようとした。	明治時代初期には極端な西洋化（欧化主義）が進み、伝統美術が軽視された時期もありましたが、その後、フェノロサや岡倉天心らによって日本美術の価値が再発見されました。これを受けて、高村光雲などの芸術家たちは、伝統的な技法を保持しながら西洋の写実性を加味することで、国際的な万国博覧会でも通用するような、日本独自の近代的な表現を模索しました。
問3	答え 4 中央政府の意向を全国に徹底させ、近代国家としての統一的な支配を確立するため	明治政府は、日本が欧米列強に対抗できる近代国家になるためには、天皇を中心とした中央集権的な体制が必要だと考えました。県令を派遣することで、旧来の藩主による地方支配を断ち切り、税制や兵制といった新しい制度を全国一律に実施できる環境を整えようとした。
問4	答え 3 フランスなどの先進技術を導入して高品質な生糸を生産し、外貨を獲得して日本の近代化を支えるため。	明治政府は「富国強兵」を目指し、その資金源となる外貨を稼ぐために「殖産興業」を進めました。当時、日本の最大の輸出製品は生糸でしたが、品質のばらつきが課題でした。そこで政府は、フランスから技師や機械を招き、最新の技術を全国に広めるための「模範」として富岡製糸場を設立しました。この工場で技術を学んだ工女たちが全国に散らばり、日本の製糸業の近代化に大きく貢献しました。
問5	答え 2 一部の官僚が権力を独占し、国民の意志を無視した専制政治を行っている	建白書の中では「有司専制（官僚による独裁政治）」という言葉が使われ、少数の有力者が勝手に政治を決めている現状を厳しく指摘しました。これに対抗する手段として、公議（公の議論）を尽くすための議会が必要であると主張したのが、自由民権運動の論理的な出発点です。
問6	答え 3 ロシアが自国の東アジア進出を有利にするためにを行い、日本では返還を屈辱として「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗意識が高まった。	ロシアは不凍港を求めて南下政策を進めており、日本の遼東半島領有が自国の利益を妨げると考えた。日本はこの介入をきっかけに、軍備を拡張してロシアとの対決に備えるようになり、10年後の日露戦争へとつながる大きな要因となった。
問7	答え 2 伝統的な手工業から機械を用いた大規模な工場生産へと変化したことで、1890年代後半には綿糸の輸出量が輸入量を上回るようになった。	19世紀末、日本では大阪紡績会社の成功などをきっかけに、蒸気機関などの機械を導入した大規模な工場生産（機械工業）が急速に普及しました。この技術革新により、1890年には綿糸の国内生産量が輸入量を上回り、さらに1897年には輸出量が輸入量を上回るという劇的な変化が起きました。これは日本の産業革命における軽工業の発展を象徴する出来事です。
問8	答え 2 自由民権運動による国会開設の要求を受け、大日本帝国憲法において貴族院と衆議院から成る二院制が定められた。	江戸時代末期から明治時代にかけての自由民権運動の高まりにより、国民の間で国会開設を求める動き（国会期成同盟など）が強まりました。政府はこれに応じる形で1881年に国会開設の勅諭を出し、1889年の憲法発布を経て帝国議会を設置しました。この際、君主権の強さを維持しつつ国民の意見を反映させる仕組みとして、貴族院と衆議院の二院制がとられました。
問9	答え 4 前島密らによって近代的な郵便制度が整えられ、新橋・横浜間で鉄道が開通した。	明治政府は「富国強兵」や「殖産興業」を推進するため、欧米の進んだ技術を積極的に導入しました。1871年にはそれまでの飛脚に代わる近代的な郵便制度が開始され、翌1872年には新橋・横浜間で日本初の鉄道が開通しました。ラジオ放送の開始は大正時代、映画（活動写真）の本格的な普及は明治後期以降であり、これらは文明開化の初期段階とは区別されます。
問10	答え 1 鉄鉱石の国内産出量が極めて少なかったため、輸入に適した港があり、燃料の石炭産地にも近い北九州に建設された。	当時の統計資料などによると、日本の鉄鉱石の輸入割合は非常に高く、国内自給だけでは鉄鋼生産を賄えませんでした。そのため、中国などからの原料輸入の利便性と、燃料である石炭（筑豊炭田）の確保という2つの条件を満たす北九州が選定されました。この立地は、その後の北九州工業地帯の発展へとつながりました。
問11	答え 3 江戸幕府が結んだ不平等条約の改正交渉	明治政府にとって、幕末に結ばれた不平等条約の改正は独立国家としての地位を確立するための最優先課題でした。岩倉使節団はこの交渉を試みましたが、当時の日本の法整備が不十分であることを理由に、本格的な交渉に入ることを拒否されました。この経験が、その後の日本の急速な近代化や法整備を促すことになりました。